対象校No. 875　　学校コード F127310108125
注４　　注３

設置年度　令和　6年度

届出

計画の区分：　学部の学科の設置
注１

注2
四天王寺大学　文学部　日本学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書
（改正後大学設置基準適用）

学校法人四天王寺学園
令和８年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名	学長室　IR・戦略統合課
職名・氏名	課長・新光（カチョウ シンミツ）　明（アキラ）
電話番号	072-956-0062
（夜間）	072-956-3181
ｅ－mail	ircenter@shitennoji.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（令和◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・「〇〇短期大学　△△学科」
・「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（〇〇課程）」
・「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
３　学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
４　対象校No.については、「【別紙】令和８年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

目次

文学部

＜日本学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９
４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０
５．教育研究実施組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１
６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４２
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４３

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

学校法人　四天王寺学園

（２）大　学　名

四天王寺大学

（３）調査対象大学等の位置

〒５８３－８５０１
大阪府羽曳野市学園前三丁目２番１号

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ミナミタニ　エケイ） 南谷　恵敬 （令和４年４月）	（ツカハラ　アキヒト） 塚原　昭人 （令和７年4月）	任期終了のため（７）
学　　長	（スハラ　ショウジ） 須原　祥二 （令和４年４月）		
学 部 長	（ヤハノ　タカオ） 矢羽野　隆男 （令和６年４月）	（タジマ　トモコ） 田島　智子 （令和８年４月）	任期終了のため（８）
学科長等	（タジマ　トモコ） 田島　智子 （令和６年４月）	（タカハシ　ミナコ） 高橋　美奈子 （令和８年４月）	任期終了のため（８）

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）令和７年度に報告する内容　→（７）
令和８年度に報告する内容　→（８）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

(注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
・ 様式は、令和３年度開設の４年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和８年度までの６年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が７年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備　考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
文学部 日本学科 学士（文学）	文学関係	4 年	100 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	400 人	－	

(注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１）又は（その２の２））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		令和８年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
Ａ　入学定員	人 － （－） ［－］	人	人 － （－） ［－］	人	人 － （－） ［－］	人	人 100 （－） ［－］	人	人 100 （－） ［－］	人	人 100 （－） ［－］	人	－	0.92倍	－	
志願者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	231 （－） ［－］	－ （－） ［－］	236 （－） ［－］	－ （－） ［－］	307 （－） ［－］	－ （－） ［－］	春季入学以外の入学時期と入学定員内訳			
受験者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	223 （－） ［－］	－ （－） ［－］	229 （－） ［－］	－ （－） ［－］	294 （－） ［－］	－ （－） ［－］				
合格者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	211 （－） ［－］	－ （－） ［－］	202 （－） ［－］	－ （－） ［－］	261 （－） ［－］	－ （－） ［－］				
Ｂ　入学者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	81 （－） ［－］	－ （－） ［－］	109 （－） ［－］	－ （－） ［－］	105 （－） ［－］	－ （－） ［－］				
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	－		－		－		0.81		1.09		1.05					

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「－」を記入してください。
・ （　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(（　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 転入学生は記入しないでください。
・ ［　］内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
・「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和９年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「（５）－②　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「４　既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		令和８年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	74 [－] (－)	－ [－] (－)	101 [－] (－)	－ [－] (－)	106 [－] (－)	－ [－] (－)	休学のため２年次に進級しない学生：１名
２年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	71 [－] (－)	－ [－] (－)	100 [－] (－)	－ [－] (－)	
３年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	71 [－] (－)	－ [－] (－)	
４年次							－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
計	－ [－] (－)		[－] (－)		[－] (－)		74 [－] (－)		171 [－] (－)		277 [－] (－)		

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ [　]内には、留学生の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・（ ）内には、留年者の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
・「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 ＼ 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	退学者数	うち留学生数	主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
令和3年度	－ 人	－ 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
令和4年度	－ 人	－ 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
令和5年度	人	人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	－ 人	－ 人	
令和6年度	74 人	7 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	－ 人	－ 人	
			令和6年度	7 人	0 人	修学意欲の低下（2人）、他の教育機関へ転学（3人）、健康上の理由（1人）、その他（1人）
令和7年度	183 人	6 人	令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	1 人	0 人	他の教育機関へ転学（1人）
			令和7年度	5 人	0 人	修学意欲の低下（2人）、他の教育機関へ転学（2人）、健康上の理由（1人）、
令和8年度	277 人	0 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	－ 人	－ 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
			令和8年度	0 人	0 人	
合　計		13 人		13 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の５月１日現在の数字を記入してください。　（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・修学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和3年度】

$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-}\%$

【令和4年度】

$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-}\%$

【令和5年度】

$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-}\%$

【令和6年度】

$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{7}{81} = \boxed{8.64}\%$

【令和7年度】

$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{6}{189} = \boxed{3.17}\%$

【令和8年度】

$\frac{\text{令和8年度の退学者数(a)}}{\text{令和8年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{277} = \boxed{0}\%$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜文学部　日本学科＞

（１）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎教育科目		和の精神Ⅰ	1前	1								1
		和の精神Ⅱ	1後	1								1
		仏教概説	1前・後	2								1
		現代社会と人権	1前・後	2								1
		小計（4科目）	―	6	0	0	0	0	0	0	0	3
共通教育科目	学びの基礎	大学基礎演習Ⅰ	1前	2			2	2	2			
		大学基礎演習Ⅱ	1後	2			1	1	4			
		基礎文書作成	1前・後		2							1
		小論文作成法	1後		2		1					
		日本のビジネスマナーと文書	1後		2							1
		日中翻訳の理論と実践	1後		2							1
		共通教育特殊講義	2後		2							1
		小計（7科目）	―	4	10	0	3	2	4	0	0	4
	こころと思想	仏教実践演習	2前		2							3
		聖徳太子概説	2前・後		2							2
		心理学Ⅰ	1前		2							1
		心理学Ⅱ	1後		2							1
		哲学入門	1前・後		2							2
		現代思想入門	1前		2							1
		構造主義入門	2後		2							1
		小計（7科目）	―	0	14	0	0	0	0	0	0	7
	社会と文化	現代社会と仏教	2前		2							1
		日本国憲法	1前・後		2							1
		法学入門	1前・後		2							1
		政治学	1後		2							1
		仏教芸術入門	2後		2							1
		現代日本の文化と社会	1後		2							1
		小計（6科目）	―	0	12	0	0	0	0	0	0	6
	情報と自然科学	情報処理演習Ⅰ	1前・後		2							1
		情報処理演習Ⅱ	1後		2							2
		プログラミング	2後		2							1
		情報システム	2後		2							1
		データ収集分析	2前		2							2
		生命の科学	1前・後		2							1
		環境の科学	1後		2							1
		先端技術	1前		2							2
		小計（8科目）	―	0	16	0	0	0	0	0	0	7
	健康と福祉	スポーツⅠ	1前		1							3
		スポーツⅡ	1後		1							3
		体育講義	1後		2							1
		社会福祉概論	1前・後		2							1
		社会福祉行政	1前・後		2							1
		児童福祉論	2前・後		2							1
		老人福祉論	1前・後		2							1
		障害者福祉	1後		2							1
		レクリエーション論	1前		2							1
		手話コミュニケーション	1前・後		2							1
		小計（10科目）	―	0	18	0	0	0	0	0	0	10

【令和８年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	基幹教員等の配置 教授	基幹教員等の配置 准教授	基幹教員等の配置 講師	基幹教員等の配置 助教	基幹教員等の配置 助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）
教養教育科目	学びの基礎	大学基礎演習Ⅰ	1前	2			2	2	2			
		大学基礎演習Ⅱ	1後	2			1	1	4			
		小論文作成法	1後		2		1					
		日本のビジネスマナーと文書	1後		2							1
		日中翻訳の理論と実践	1後		2							1
		日本語リテラシー（基礎）	**1前・後**		**2**							**6**
		情報処理演習Ⅰ	**1前・後**		**2**							**3**
		情報処理演習Ⅱ	**1後**		**2**							**1**
		コンピュータリテラシー	**1前・後**		**2**							**1**
		日本語リテラシー（応用）	**2後**		**2**							**1**
		数理入門Ⅰ	**1前**		**2**							**1**
		数理入門Ⅱ	**1後**		**2**							**1**
		小計（**12**科目）	―	4	20	0	3	2	4	0	0	**13**
	こころと思想	仏教実践演習	2前		2							3
		聖徳太子概説	2前・後		2							**3**
		心理学Ⅰ	1前		2							1
		心理学Ⅱ	1後		2							1
		哲学入門	1前・後		2							2
		現代思想Ⅰ	**1前**		**2**							**1**
		現代思想Ⅱ	**2後**		**2**							**1**
		和の精神Ⅰ	**1前**	**1**								**1**
		和の精神Ⅱ	**1後**	**1**								**1**
		仏教概説	**1前・後**	**2**								**1**
		小計（**10**科目）	―	**4**	14	0	0	0	0	0	0	**9**
	社会と文化	現代社会と仏教	2前		2							**2**
		日本国憲法	1前・後		2							1
		法学入門	1前・後		2							1
		政治学	1後		2							1
		仏教文化入門（未開講）	**2後**		**2**							
		現代社会と人権Ⅰ	**1前・後**		**2**							**1**
		現代社会と人権Ⅱ	**1前・後**		**2**							**2**
		ジェンダーの社会学	**1前**		**2**							**1**
		小計（**8**科目）	―	0	**14**	0	0	0	0	0	0	**5**
	情報と自然科学	情報システム	2後		2							1
		データ収集分析	2前		2							**1**
		生命の科学	1前・後		2							**2**
		環境の科学	**1前**		2							1
		プログラミング演習	**2前**		**2**							**1**
		ＡＩ入門	**2前**		**2**							**1**
		情報デザイン	**1前**		**2**							**1**
		Webデザイン演習	**1後**		**2**							**1**
		小計（8科目）	―	0	16	0	0	0	0	0	0	**5**
	健康と福祉	スポーツⅠ	1前		1							3
		スポーツⅡ	1後		1							3
		体育講義	**2後**		2							1
		社会福祉概論	1前・後		2							**2**
		児童福祉論	2前・後		2							**3**
		老人福祉論	1前・後		2							1
		障害者福祉	1後		2							1
		手話コミュニケーション	1前・後		2							1
		小計（**8**科目）	―	0	**14**	0	0	0	0	0	0	**13**

共通教育科目	言語	英語Ⅰ	1前	1								3
		英語Ⅱ	1後	1								3
		英語Ⅲ	2前		1							3
		英語Ⅳ	2後		1							3
		上級英語Ⅰ	2前		1							1
		上級英語Ⅱ	2後		1							1
		ドイツ語Ⅰ	1前		1							1
		ドイツ語Ⅱ	1後		1							1
		フランス語Ⅰ	1前		1							1
		フランス語Ⅱ	1後		1							1
		中国語Ⅰ	1前		1							3
		中国語Ⅱ	1後		1							3
		日本語Ⅰ	1前		1							1
		日本語Ⅱ	1後		1							1
		ドイツ語Ⅲ	2前		1							1
		ドイツ語Ⅳ	2後		1							1
		フランス語Ⅲ	2前		1							1
		フランス語Ⅳ	2後		1							1
		中国語Ⅲ	2前		1							1
		中国語Ⅳ	2後		1							1
		コリア語Ⅰ	2前		1							3
		コリア語Ⅱ	2後		1							3
		日本語Ⅲ	2前		1							1
		日本語Ⅳ	2後		1							1
		小計（24科目）	―	2	22	0	0	0	0	0	0	16
	キャリア教育	キャリアデザイニングⅠ	1前	2								1
		キャリアデザイニングⅡ	1後		2							2
		数学演習Ⅰ	1前		2							1
		数学演習Ⅱ	1後		2							1
		キャリアアップ数学	2前・後		2							1
		文章表現基礎	2後		2							1
		キャリア・プロジェクト研究	2前		2		1		1			1
		地域活性化概論	1前		2							6
		小計（8科目）	―	2	14	0	1	0	1	0	0	12
	知識・技能	知識・技能研究Ⅰ	1・2・3・4通		2							1
		知識・技能研究Ⅱ	1・2・3・4通		2							1
		小計（2科目）	―	0	4	0	0	0	0	0	0	1
	学外研修	国内実地研修Ⅰ	1前・後		1							1
		国内実地研修Ⅱ	1前・後		1							1
		海外実地研修	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅰ	1通		2							1
		海外語学研修Ⅱ	1通		2							1
		海外語学研修Ⅲ	1通		2							1
		海外語学研修Ⅳ	1通		2							1
		中国語学研修Ⅰ	1後		2							1
		中国語学研修Ⅱ	1後		2							1
		中国語学研修Ⅲ	1後		2							1
		中国語学研修Ⅳ	1後		2							1
		小計（11科目）	―	0	20	0	0	0	0	0	0	3
専門教育科目	学部共通科目	キャリアマネジメントⅠ	2前		2							1
		キャリアマネジメントⅡ	2後		2							1
		キャリアゼミ	3前		2							2
		キャリアゼミ実践演習	3後		2							2
		小計（4科目）	―	0	8	0	0	0	0	0	0	3

教養教育科目	言語	英語Ⅰ	1前	1								4
		英語Ⅱ	1後	1								4
		ドイツ語Ⅰ	1前		1							1
		ドイツ語Ⅱ	1後		1							1
		フランス語Ⅰ	1前		1							1
		フランス語Ⅱ	1後		1							1
		中国語Ⅰ	1前		1							3
		中国語Ⅱ	1後		1							3
		日本語Ⅰ	1前		1							1
		日本語Ⅱ	1後		1							1
		コリア語Ⅰ	1前		1							2
		コリア語Ⅱ	1後		1							2
		実用英語演習	2前		1							1
		ドイツ語とドイツ文化	1前・後		2							1
		フランス語とフランス文化	1前・後		2							1
		中国語と中国文化	1前・後		2							1
		コリア語とコリア文化	1前・後		2							1
		日本手話とろう文化	2前・後		2							2
		小計（18科目）	―	2	21	0	0	0	0	0	0	19
	キャリア教育	キャリアデザイニングⅠ	1前	2								2
		キャリアデザイニングⅡ	1後		2							1
		地域活性化概論	1前		2							5
		数的リテラシー	2前・後		2							1
		産業・企業研究	2後		2							1
		地域活性化実践演習Ⅰ	2前		2							2
		地域活性化実践演習Ⅱ	2後		2							2
		地域活性化実践演習Ⅲ	3後		2							1
		地域歴史文化演習	2前		2		1					1
		小計（9科目）	―	2	16	0	1	0	0	0	0	8
	学外研修	国内実地研修Ⅰ	1前・後		1							1
		国内実地研修Ⅱ	1前・後		1							1
		海外実地研修	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅰ	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅱ	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅲ	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅳ	1前・後		2							1
		中国語学研修Ⅰ	1前・後		2		1					
		中国語学研修Ⅱ	1前・後		2		1					
		中国語学研修Ⅲ	1前・後		2		1					
		中国語学研修Ⅳ	1前・後		2		1					
		小計（11科目）	―	0	20	0	1	0	0	0	0	3
専門教育科目	学部共通科目	キャリアマネジメントⅠ	2前		2							1
		キャリアマネジメントⅡ	2後		2							1
		キャリアゼミ	3後		2							1
		キャリアゼミ実践演習	3前		2							1
		小計（4科目）	―	0	8	0	0	0	0	0	0	2

専門教育科目	学科共通科目	日本語教育学概論Ⅰ	1前		2			1				
		日本語教育学概論Ⅱ	1後		2			1				
		日本語教育実習指導及び実習A	4前		2			2				
		日本語教育実習指導及び実習B	4後		2			2				
		地域における多文化共生Ⅰ	3前		2			1				2
		地域における多文化共生Ⅱ	3後		2			1				2
		旅行産業基礎	1後		2							1
		国内旅行実務Ⅰ	2前		2							1
		国内旅行実務Ⅱ	2前		2							1
		地域・文化発信演習	2後		2				2			1
		地域観光演習Ⅰ	3前		2				2			1
		地域観光演習Ⅱ	3後		2				2			1
		グローバルスタディーズⅠ	1・2・3・4前・後		4							1
		グローバルスタディーズⅡ	1・2・3・4前・後		4							1
		小計（14科目）	―	0	32	0	0	2	2	0	0	5
	学科基幹科目	日本学表現演習Ⅰ	1前	2			2		1			1
		日本学表現演習Ⅱ	1後	2			2		1			1
		日本学基礎演習Ⅰ	2前	2			1	1	2			
		日本学基礎演習Ⅱ	2後	2			4	2	3			
		日本文化論Ⅰ	1前		2		1					
		日本文化論Ⅱ	1後		2				1			
		講読Ⅰ（日本語学）	2後		2			1				
		講読Ⅱ（近現代文学）	2前		2		1					
		講読Ⅲ（古典文学）	2後		2		1					
		講読Ⅳ（日本文化）	2後		2		1					
		講読Ⅴ（メディア文化）	2後		2				1			
		講読Ⅵ（現代文化）	2後		2				1			
		講読Ⅶ（和食文化）	2後		2							1
		講読Ⅷ（文学と文化）	2前		2							1
		パフォーマンス実践演習	1前		2				2			
		日本学インターンシップ演習	2・3後		2			1	1			1
		視覚メディア演習Ⅰ	2前	2					2			
		視覚メディア演習Ⅱ	2後		2				1			1
		視覚メディア演習Ⅲ	3前		2				1			1
		視覚メディア演習Ⅳ	3後		2				1			1
		専門演習Ⅰ	3前	2			4	2	3			
		専門演習Ⅱ	3後	2			4	2	3			
		専門演習Ⅲ	4前	2			4	2	3			
		専門演習Ⅳ	4後	2			4	2	3			
		日本学特殊講義	3前・後		2							1
		卒業研究	4通		4		4	2	3			
		小計（26科目）	―	18	36	0	4	2	3	0	0	6
	日本語・日本文学	日本語学Ⅰ	1前		2			1				
		日本語学Ⅱ	1後		2			1				
		日本語史	2前		2							1
		日本語文法Ⅰ（現代）	2前		2			1				
		日本語文法Ⅱ（古典）	2後		2		1					
		日本文学論Ⅰ（近現代）	2後		2		1					
		日本文学論Ⅱ（古典）	2前		2		1					
		日本文学史Ⅰ（近現代）	1前		2		1					
		日本文学史Ⅱ（古典）	1後		2		1					
		古典Ⅰ（日本）	1前		2		1					1
		古典Ⅱ（中国）	1後		2							1
		現代日本文学研究	3前		2		1					
		創作論	4前		2		1					
		漢文学	2前		2		1					
		書道Ａ	1前		2							2
		書道Ｂ	1後		2							2
		書道Ｃ	2前		2							1
		書道Ｄ	2後		2							1
		書道史Ⅰ	3前		2							1
		書道史Ⅱ	3後		2							1
		書論・鑑賞Ⅰ	3前		2							1
		書論・鑑賞Ⅱ	3後		2							1
		小計（22科目）	―	0	44	0	3	1	0	0	0	5
	日本語教育	国語教育論Ａ	2前		2		1					
		国語教育論Ｂ	2後		2		1					
		国語教育研究	3後		2		1					
		国語教材研究論Ⅰ（近現代）	3後		2		1					
		国語教材研究論Ⅱ（古典）	3前		2				1			
		国語教材研究論Ⅲ（漢文）	3後		2							1
		板書法	3後		2				1			
		国語教育実践	3前		2		1					
		日本語教育論Ⅰ	2前		2							1
		日本語教育論Ⅱ	2後		2							1
		言語学概論	2前		2							1
		日本語教授法Ⅰ	3前		2			1				
		日本語教授法Ⅱ	3後		2			1				
		小計（13科目）	―	0	26	0	1	2	1	0	0	3

専門教育科目	学科共通科目	日本語教育学概論Ⅰ	1前		2							1
		日本語教育学概論Ⅱ	1後		2							1
		日本語教育実習指導及び実習A	4前		2		1	1				
		日本語教育実習指導及び実習B	4後		2		1	1				
		地域における多文化共生Ⅰ	3前		2			1				1
		地域における多文化共生Ⅱ	3後		2			1				1
		旅行産業基礎	1後		2							1
		国内旅行実務Ⅰ	2前		2							1
		国内旅行実務Ⅱ	2前		2							1
		地域・文化発信演習	2後		2				2			
		地域観光演習Ⅰ	3前		2				2			3
		地域観光演習Ⅱ	3後		2				2			1
		グローバルスタディーズⅠ	1前・後		4							2
		グローバルスタディーズⅡ	1前・後		4							1
		小計（14科目）	―	0	32	0	1	1	2	0	0	7
	学科基幹科目	日本学表現演習Ⅰ	1前	2			1	1	1			1
		日本学表現演習Ⅱ	1後	2			2		1			1
		日本学基礎演習Ⅰ	2前	2				1	3			
		日本学基礎演習Ⅱ	2後	2			4	3	4			
		日本文化論Ⅰ	1前		2				1			
		日本文化論Ⅱ	1後		2				1			
		講読Ⅰ（日本語学）	2後		2		1					
		講読Ⅱ（近現代文学）	2前		2		1					
		講読Ⅲ（古典文学）	2後		2		1					
		講読Ⅳ（日本文化）	2後		2							1
		講読Ⅴ（メディア文化）	2後		2				1			
		講読Ⅵ（現代文化）	2後		2				1			
		講読Ⅶ（和食文化）	2前		2				1			
		講読Ⅷ（文学と文化）	2前		2							1
		パフォーマンス実践演習	1前		2			1	1			
		日本学インターンシップ演習	2後		2			2	1			
		視覚メディア演習Ⅰ	2前	2					2			1
		視覚メディア演習Ⅱ	2後		2				1			1
		視覚メディア演習Ⅲ	3前		2				1			1
		視覚メディア演習Ⅳ	3後		2				1			1
		専門演習Ⅰ	3前	2			4	3	3			
		専門演習Ⅱ	3後	2			4	3	3			
		専門演習Ⅲ	4前	2			4	2	3			
		専門演習Ⅳ	4後	2			4	2	3			
		日本学特殊講義（未開講）	3前・後		2							
		卒業研究	4通		4		4	2	3			
		小計（26科目）	―	18	36	0	4	3	5	0	0	6
	日本語・日本文学コース	日本語学Ⅰ	1前		2		1					
		日本語学Ⅱ	1後		2		1					
		日本語史	2前		2							1
		日本語文法Ⅰ（現代）	2前		2		1					
		日本語文法Ⅱ（古典）	2後		2							1
		日本文学論Ⅰ（近現代）	2後		2		1					
		日本文学論Ⅱ（古典）	2前		2							1
		日本文学史Ⅰ（近現代）	1前		2		1					
		日本文学史Ⅱ（古典）	1後		2		1					1
		古典Ⅰ（日本）	1前		2		1					1
		古典Ⅱ（中国）	1後		2							1
		現代日本文学研究	3前		2		1					
		創作論	4後		2		1					
		漢文学	2前		2		1					
		書道Ａ	1前		2							1
		書道Ｂ	1後		2							1
		書道Ｃ	2前		2							1
		書道Ｄ	2後		2							1
		書道史Ⅰ	3前		2							1
		書道史Ⅱ	3後		2							1
		書論・鑑賞Ⅰ	3前		2							1
		書論・鑑賞Ⅱ	3後		2							1
		小計（22科目）	―	0	44	0	4		0	0	0	5
	国語教育・日本語教育コース	国語教育論Ａ	1後		2			1				
		国語教育論Ｂ	2前		2				1			
		国語教育研究	4前		2				1			
		国語教材研究論Ⅰ（近現代）	3前		2				1			
		国語教材研究論Ⅱ（古典）	3後		2			1				
		国語教材研究論Ⅲ（漢文）	3後		2							1
		板書法（未開講）	3前		2							
		国語教育実践	3後		2				1			
		日本語教育論Ⅰ	2前		2			1				
		日本語教育論Ⅱ	2後		2			1				
		言語学概論	2後		2							1
		日本語教授法Ⅰ	3前		2			1				
		日本語教授法Ⅱ	3後		2		1					
		小計（13科目）	―	0	26	0	1	2	1	0	0	2

専門教育科目	伝統文化・観光	日本文化史Ⅰ	2前		2		1					
		日本文化史Ⅱ	2後		2		1					
		仏教と日本文化	2前		2							1
		地域文化	3前		2							1
		日本の民俗	3前		2							1
		観光学概論	1前		2				1			
		観光社会学	2後		2							1
		観光データ分析	2前		2				1			
		日本の世界遺産	3前		2				1			
		アジア文化概説	2後		2							1
		異文化理解	3後		2							1
		日中交流史	2後		2							1
		日中比較文化論	3・4後		2							1
		生涯学習概論	1後		2							1
		博物館概論	1前		2		1					
		博物館展示論	2後		2							1
		博物館資料論	2前		2		1					
		博物館教育論	2前		2							1
		博物館経営論	3前		2							1
		博物館資料保存論	3後		2							1
		博物館情報・メディア論	3前		2							1
		博物館実習Ａ	3後		1		1					1
		博物館実習Ｂ	4前		1		1					1
		博物館実習Ｃ	4後		1		1					1
		考古学	3後		2							1
		小計（25科目）	－	0	47	0	1	0	1	0	0	14
	現代文化（和食）	サブカルチャー論	2前		2				1			
		現代アート論	2前		2							1
		日本のアニメーション	3後		2				1			
		視覚文化論	3前		2				1			
		聴覚文化論	3後		2				1			
		食文化の基礎	1後		2							1
		郷土と食	2前		2							1
		郷土と食の実践	2後		2							2
		郷土と食発信演習	3前		2							2
		現代食文化論	3後		2							1
		情報文化論（メディアリテラシーを含む）	1後		2							1
		現代メディア論	2後		2				1			
		小計（12科目）	－	0	24	0	0	0	2	0	0	5
合計（203科目）			－	32	347	0	5	2	4	0	0	94

卒業要件及び履修方法

基礎教育科目から必修科目6単位、
共通教育科目から必修科目8単位、「情報処理演習Ⅰ」または「情報処理演習Ⅱ」から2単位、「英語Ⅲ・Ⅳ」「上級英語Ⅰ・Ⅱ」から2単位、「ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」「フランス語Ⅰ・Ⅱ」「中国語Ⅰ・Ⅱ」「日本語Ⅰ・Ⅱ」から2単位を含み30単位、
専門教育科目から必修科目18単位、「日本文化論Ⅰ」または「日本文化論Ⅱ」から2単位、「講読Ⅰ（日本語学）」「講読Ⅱ（近現代文学）」「講読Ⅲ（古典文学）」「講読Ⅳ（日本文化）」「講読Ⅴ（メディア文化）」「講読Ⅵ（現代文化）」「講読Ⅶ（和食文化）」「講読Ⅷ（文学と文化）」から2科目4単位を含み88単位、
合計124単位以上を修得することを卒業の要件とする。

「日本語Ⅰ～Ⅳ」は、日本語を母語としない者のみ履修できる。

（履修科目の登録の上限：24単位（半年間））

専門教育科目	伝統文化・観光コース	日本文化史Ⅰ	2前		2							1
		日本文化史Ⅱ	2後		2							1
		仏教と日本文化	2前		2							1
		地域文化	3前		2				1			
		日本の民俗	3前		2							1
		観光学概論	1前		2				1			
		観光社会学	2後		2							1
		観光データ分析	2前		2				1			
		日本の世界遺産	3前		2				1			
		アジア文化概説	2後		2							1
		異文化理解	3後		2							1
		日中交流史	2後		2							1
		日中比較文化論	3・4後		2							1
		生涯学習概論	1後		2							1
		博物館概論	1前		2							1
		博物館展示論	2後		2							1
		博物館資料論	2前		2							1
		博物館教育論	2前		2							1
		博物館経営論	3前		2							1
		博物館資料保存論	3後		2							1
		博物館情報・メディア論	3前		2							1
		博物館実習Ａ	3後		1							2
		博物館実習Ｂ	4前		1							2
		博物館実習Ｃ	4後		1							2
		考古学	3後		2				1			
		小計（25科目）	－	0	47	0	0	0	1	0	0	13
	現代文化（和食）コース	サブカルチャー論	2前		2			1				
		現代アート論	2前		2							1
		ファンタジー文化論	2後		2			1				
		日本のマンガ	2前		2			1				
		日本のアニメーション	3後		2			1				
		視覚文化論（未開講）	3前		2							
		聴覚文化論	3後		2				1			
		食文化の基礎	1後		2				1			
		郷土と食	2前		2				1			
		郷土と食の実践	2後		2				1			
		郷土と食発信演習	3前		2				1			
		現代食文化論	3後		2				1			
		情報文化論（メディアリテラシーを含む）	1後		2							1
		現代メディア論	2前		2				1			
		小計（14科目）	－	0	28	0	0	1	3	0	0	2
合計（202科目）			－	30	356	0	4	3	5	0	0	92

卒業要件及び履修方法

教養教育科目から必修科目12単位、「情報処理演習Ⅰ」・「情報処理演習Ⅱ」・「コンピュータリテラシー」から2単位、「ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」・「ドイツ語とドイツ文化」、「フランス語Ⅰ・Ⅱ」・「フランス語とフランス文化」、「中国語Ⅰ・Ⅱ」・「中国語と中国語文化」、「コリア語Ⅰ・Ⅱ」「コリア語とコリア文化」、「日本語Ⅰ・Ⅱ」から2単位、「現代社会と人権Ⅰ・Ⅱ」から2単位を含み36単位、
専門教育科目から必修科目24単位、「日本文化論Ⅰ」または「日本文化論Ⅱ」から2単位、「講読Ⅰ（日本語学）」「講読Ⅱ（近現代文学）」「講読Ⅲ（古典文学）」「講読Ⅳ（日本文化）」「講読Ⅴ（メディア文化）」「講読Ⅵ（現代文化）」「講読Ⅶ（和食文化）」「講読Ⅷ（文学と文化）」から2科目4単位を含み88単位、を含み88単位、
合計124単位以上を修得することを卒業の要件とする。

「日本語Ⅰ・Ⅱ」は、日本語を母語としない者のみ履修できる。

（履修科目の登録の上限：48単位（年間）26単位（半期）

【令和７年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養教育科目	学びの基礎	大学基礎演習Ⅰ	1前	2			1	3	3			
		大学基礎演習Ⅱ	1後	2			1	1	4			
		小論文作成法	1後		2		1					
		日本のビジネスマナーと文書	1後		2							1
		日中翻訳の理論と実践	1後		2							1
		日本語リテラシー（基礎）	1前・後		2							5
		情報処理演習Ⅰ	1前・後		2							2
		情報処理演習Ⅱ	1後		2							1
		コンピュータリテラシー	1前・後		2							1
		日本語リテラシー（応用）	2後		2							2
		数理入門Ⅰ	1前		2							1
		数理入門Ⅱ	1後		2							1
		小計（12科目）	―	4	20	0	3	3	4	0	0	12
	こころと思想	仏教実践演習	2前		2							3
		聖徳太子概説	2前・後		2							3
		心理学Ⅰ	1前		2							1
		心理学Ⅱ	1後		2							1
		哲学入門	1前・後		2							2
		現代思想Ⅰ	1前		2							1
		現代思想Ⅱ	2後		2							1
		和の精神Ⅰ	1前	1								1
		和の精神Ⅱ	1後	1								1
		仏教概説	1前・後	2								1
		小計（10科目）	―	4	14	0	0	0	0	0	0	10
	社会と文化	現代社会と仏教	2前		2							2
		日本国憲法	1前・後		2							2
		法学入門	1前・後		2							1
		政治学	1後		2							1
		仏教文化入門	2後		2							1
		現代社会と人権Ⅰ	1前・後		2							1
		ジェンダーの社会学	1前		2							1
		小計（7科目）	―	0	14	0	0	0	0	0	0	8
	情報と自然科学	情報システム	2後		2							1
		データ収集分析	2前		2							1
		生命の科学	1前・後		2							3
		環境の科学	1前		2							1
		プログラミング演習	2前		2							1
		ＡＩ入門	2前		2							1
		情報デザイン	1前		2							1
		Webデザイン演習	1後		2							1
		小計（8科目）	―	0	16	0	0	0	0	0	0	6
	健康と福祉	スポーツⅠ	1前		1							5
		スポーツⅡ	1後		1							6
		体育講義	2後		2							1
		社会福祉概論	1前・後		2							2
		児童福祉論	2前・後		2							2
		老人福祉論	1前・後		2							1
		障害者福祉	1後		2							1
		手話コミュニケーション	1前・後		2							1
		小計（8科目）	―	0	14	0	0	0	0	0	0	15

【令和６年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎教育科目		和の精神Ⅰ	1前	1								1
		和の精神Ⅱ	1後	1								1
		仏教概説	1前・後	2								1
		現代社会と人権	1前・後	2								1
		小計（4科目）	―	6	0	0	0	0	0	0	0	3
共通教育科目	学びの基礎	大学基礎演習Ⅰ	1前	2			2	2	2			
		大学基礎演習Ⅱ	1後	2			1		5			
		基礎文書作成	1前・後		2							5
		小論文作成法	1後		2		1					
		日本のビジネスマナーと文書	1後		2							1
		日中翻訳の理論と実践	1後		2							1
		共通教育特殊講義	2後		2							1
		小計（7科目）	―	4	10	0	3	2	5	0	0	8
	こころと思想	仏教実践演習	2前		2							3
		聖徳太子概説	2前・後		2							2
		心理学Ⅰ	1前		2							1
		心理学Ⅱ	1後		2							1
		哲学入門	1前・後		2							2
		現代思想入門（未開講）	1前		2							1
		構造主義入門	2後		2							1
		小計（7科目）	―	0	14	0	0	0	0	0	0	7
	社会と文化	現代社会と仏教	2前		2							1
		日本国憲法	1前・後		2							1
		法学入門	1前・後		2							1
		政治学	1後		2							1
		仏教芸術入門	2後		2							1
		現代日本の文化と社会（未開講）	1後		2							1
		小計（6科目）	―	0	12	0	0	0	0	0	0	6
	情報と自然科学	情報処理演習Ⅰ	1前・後		2							2
		情報処理演習Ⅱ	1後		2							1
		プログラミング	2後		2							1
		情報システム	2後		2							1
		データ収集分析	2前		2							2
		生命の科学	1前・後		2							3
		環境の科学	1前		2							2
		先端技術	1前		2							2
		小計（8科目）	―	0	16	0	0	0	0	0	0	10
	健康と福祉	スポーツⅠ	1前		1							3
		スポーツⅡ	1後		1							3
		体育講義	1後		2							1
		社会福祉概論	1前・後		2							2
		社会福祉行政	1前・後		2							2
		児童福祉論	2前・後		2							1
		老人福祉論	1前・後		2							1
		障害者福祉	1後		2							1
		レクリエーション論	1前		2							1
		手話コミュニケーション	1前・後		2							1
		小計（10科目）	―	0	18	0	0	0	0	0	0	13

教養教育科目	言語	英語Ⅰ	1前	1								4
		英語Ⅱ	1後	1								4
		ドイツ語Ⅰ	1前		1							1
		ドイツ語Ⅱ	1後		1							1
		フランス語Ⅰ	1前		1							1
		フランス語Ⅱ	1後		1							1
		中国語Ⅰ	1前		1							3
		中国語Ⅱ	1後		1							3
		日本語Ⅰ	1前		1			1				
		日本語Ⅱ	1後		1							1
		コリア語Ⅰ	1前		1							2
		コリア語Ⅱ	1後		1							2
		実用英語演習	2前		1							1
		ドイツ語とドイツ文化	1前・後		2							1
		フランス語とフランス文化	1前・後		2							1
		中国語と中国文化	1前・後		2							1
		コリア語とコリア文化	1前・後		2							1
		日本手話とろう文化	2前・後		2							2
		小計（18科目）	―	2	21	0	0	1	0	0	0	18
	キャリア教育	キャリアデザイニングⅠ	1前	2								2
		キャリアデザイニングⅡ	1後		2							1
		地域活性化概論	1前		2							5
		数的リテラシー	2前・後		2							1
		産業・企業研究	2後		2							1
		地域活性化実践演習Ⅰ	2前		2							3
		地域活性化実践演習Ⅱ	2後		2							3
		地域活性化実践演習Ⅲ	3後		2							1
		地域歴史文化演習	2前		2		1					1
		小計（9科目）	―	2	16	0	1	0	0	0	0	10
	学外研修	国内実地研修Ⅰ	1前・後		1							1
		国内実地研修Ⅱ	1前・後		1							1
		海外実地研修	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅰ	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅱ	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅲ	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅳ	1前・後		2							1
		中国語学研修Ⅰ	1前・後		2		1					
		中国語学研修Ⅱ	1前・後		2		1					
		中国語学研修Ⅲ	1前・後		2		1					
		中国語学研修Ⅳ	1前・後		2		1					
		小計（11科目）	―	0	20	0	1	0	0	0	0	3
専門教育科目	学部共通科目	キャリアマネジメントⅠ	2前		2							1
		キャリアマネジメントⅡ	2後		2							1
		キャリアゼミ	3後		2							2
		キャリアゼミ実践演習	3前		2							2
		小計（4科目）	―	0	8	0	0	0	0	0	0	3
	学科共通科目	日本語教育学概論Ⅰ	1前		2							1
		日本語教育学概論Ⅱ	1後		2							1
		日本語教育実習指導及び実習A	4前		2			2				
		日本語教育実習指導及び実習B	4後		2			2				
		地域における多文化共生Ⅰ	3前		2							2
		地域における多文化共生Ⅱ	3後		2							2
		旅行産業基礎	1後		2							1
		国内旅行実務Ⅰ	2前		2							1
		国内旅行実務Ⅱ	2前		2							1
		地域・文化発信演習	2後		2			1	2			
		地域観光演習Ⅰ	3前		2				2			1

共通教育科目	言語	英語Ⅰ	1前	1								3
		英語Ⅱ	1後	1								3
		英語Ⅲ	2前		1							3
		英語Ⅳ	2後		1							3
		上級英語Ⅰ	2前		1							1
		上級英語Ⅱ	2後		1							1
		ドイツ語Ⅰ	1前		1							1
		ドイツ語Ⅱ	1後		1							1
		フランス語Ⅰ	1前		1							1
		フランス語Ⅱ	1後		1							1
		中国語Ⅰ	1前		1							4
		中国語Ⅱ	1後		1							4
		日本語Ⅰ	1前		1			1				
		日本語Ⅱ	1後		1							1
		ドイツ語Ⅲ	2前		1							1
		ドイツ語Ⅳ	2後		1							1
		フランス語Ⅲ	2前		1							1
		フランス語Ⅳ	2後		1							1
		中国語Ⅲ	2前		1							1
		中国語Ⅳ	2後		1							1
		コリア語Ⅰ	2前		1							3
		コリア語Ⅱ	2後		1							3
		日本語Ⅲ	2前		1							1
		日本語Ⅳ	2後		1							1
		小計（24科目）	―	2	22	0	0	1	0	0	0	19
	キャリア教育	キャリアデザイニングⅠ	1前	2								2
		キャリアデザイニングⅡ	1後		2							2
		数学演習Ⅰ	1前		2							2
		数学演習Ⅱ	1後		2							1
		キャリアアップ数学	2前・後		2							1
		文章表現基礎	2後		2							1
		キャリア・プロジェクト研究	2前		2		1		1			1
		地域活性化概論	1前		2							6
		小計（8科目）	―	2	14	0	1	0	1	0	0	13
	知識・技能	知識・技能研究Ⅰ	1・2・3・4通		2							1
		知識・技能研究Ⅱ	1・2・3・4通		2							1
		小計（2科目）	―	0	4	0	0	0	0	0	0	1
	学外研修	国内実地研修Ⅰ	1前・後		1							1
		国内実地研修Ⅱ	1前・後		1							1
		海外実地研修	1前・後		2							2
		海外語学研修Ⅰ	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅱ	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅲ	1前・後		2							1
		海外語学研修Ⅳ	1前・後		2							1
		中国語学研修Ⅰ	1前・後		2		1					
		中国語学研修Ⅱ	1前・後		2		1					
		中国語学研修Ⅲ	1前・後		2		1					
		中国語学研修Ⅳ	1前・後		2		1					
		小計（11科目）	―	0	20	0	1	0	0	0	0	4
専門教育科目	学部共通科目	キャリアマネジメントⅠ	2前		2							1
		キャリアマネジメントⅡ	2後		2							1
		キャリアゼミ	3前		2							2
		キャリアゼミ実践演習	3後		2							2
		小計（4科目）	―	0	8	0	0	0	0	0	0	3
	学科共通科目	日本語教育学概論Ⅰ	1前		2							1
		日本語教育学概論Ⅱ	1後		2							1
		日本語教育実習指導及び実習A	4前		2			2				
		日本語教育実習指導及び実習B	4後		2			2				
		地域における多文化共生Ⅰ	3前		2			1				2
		地域における多文化共生Ⅱ	3後		2			1				2
		旅行産業基礎	1後		2							1
		国内旅行実務Ⅰ	2前		2							1
		国内旅行実務Ⅱ	2前		2							1
		地域・文化発信演習	2後		2				2			1
		地域観光演習Ⅰ	3前		2				2			1

専門教育科目	学科共通科目	地域観光演習Ⅱ	3後		2				2			1
		グローバルスタディーズⅠ	1前・後		4							1
		グローバルスタディーズⅡ	1前・後		4							1
		小計（14科目）	―	0	32	0	0	3	2	0	0	7
	学科基幹科目	日本学表現演習Ⅰ	1前	2			1		2			1
		日本学表現演習Ⅱ	1後	2			2		1			1
		日本学基礎演習Ⅰ	2前	2				1	3			
		日本学基礎演習Ⅱ	2後	2			3	2	4			
		日本文化論Ⅰ	1前		2				1			
		日本文化論Ⅱ	1後		2				1			
		講読Ⅰ（日本語学）	2後		2			1				
		講読Ⅱ（近現代文学）	2前		2		1					
		講読Ⅲ（古典文学）	2後		2		1					
		講読Ⅳ（日本文化）	2後		2							1
		講読Ⅴ（メディア文化）	2後		2				1			
		講読Ⅵ（現代文化）	2後		2				1			
		講読Ⅶ（和食文化）	2前		2				1			
		講読Ⅷ（文学と文化）	2前		2							1
		パフォーマンス実践演習	1前		2			1	2			
		日本学インターンシップ演習	2後		2			1	2			
		視覚メディア演習Ⅰ	2前	2					2			
		視覚メディア演習Ⅱ	2後		2				1			1
		視覚メディア演習Ⅲ	3前		2				1			1
		視覚メディア演習Ⅳ	3後		2				1			1
		専門演習Ⅰ	3前	2			3	2	4			
		専門演習Ⅱ	3後	2			3	2	4			
		専門演習Ⅲ	4前	2			3	2	3			
		専門演習Ⅳ	4後	2			3	2	3			
		日本学特殊講義（未開講）	3前・後		2							
		卒業研究	4通		4		3	2	3			
		小計（26科目）	―	18	36	0	3	3	5	0	0	5
	日本語・日本文学コース	日本語学Ⅰ	1前		2			1				
		日本語学Ⅱ	1後		2			1				
		日本語史	2前		2							1
		日本語文法Ⅰ（現代）	2前		2			1				
		日本語文法Ⅱ（古典）	2後		2		1					1
		日本文学論Ⅰ（近現代）	2後		2		1					
		日本文学論Ⅱ（古典）	2前		2		1					
		日本文学史Ⅰ（近現代）	1前		2		1					
		日本文学史Ⅱ（古典）	1後		2		1					1
		古典Ⅰ（日本）	1前		2		1					2
		古典Ⅱ（中国）	1後		2							2
		現代日本文学研究	3前		2		1					
		創作論	4後		2		1					
		漢文学	2前		2		1					
		書道Ａ	1前		2							1
		書道Ｂ	1後		2							1
		書道Ｃ	2前		2							1
		書道Ｄ	2後		2							1
		書道史Ⅰ	3前		2							1
		書道史Ⅱ	3後		2							1
		書論・鑑賞Ⅰ	3前		2							1
		書論・鑑賞Ⅱ	3後		2							1
		小計（22科目）	―	0	44	0	3	1	0	0	0	7
	国語教育・日本語教育コース	国語教育論Ａ	1後		2				1			
		国語教育論Ｂ	2前		2				1			
		国語教育研究	3前		2				1			
		国語教材研究論Ⅰ（近現代）	3前		2				1			
		国語教材研究論Ⅱ（古典）	3後		2							1
		国語教材研究論Ⅲ（漢文）	3後		2							1
		板書法	3前		2				1			
		国語教育実践	3後		2				1			
		日本語教育論Ⅰ	2前		2			1				
		日本語教育論Ⅱ	2後		2			1				
		言語学概論	2後		2							1
		日本語教授法Ⅰ	3前		2			1				
		日本語教授法Ⅱ	3後		2			1				
		小計（13科目）	―	0	26	0	0	2	2	0	0	3
	伝統文化・観光コース	日本文化史Ⅰ	2前		2							1
		日本文化史Ⅱ	2後		2							1
		仏教と日本文化	2前		2							1
		地域文化	3前		2				1			
		日本の民俗	3前		2							1
		観光学概論	1前		2				1			
		観光社会学	2後		2							1
		観光データ分析	2前		2				1			
		日本の世界遺産	3前		2				1			
		アジア文化概説	2後		2							1
		異文化理解	3後		2							2
		日中交流史	2後		2							1

専門教育科目	学科共通科目	地域観光演習Ⅱ	3後		2				2			1
		グローバルスタディーズⅠ	1・2・3・4前・後		4							1
		グローバルスタディーズⅡ	1・2・3・4前・後		4							1
		小計（14科目）	―	0	32	0	0	2	2	0	0	7
	学科基幹科目	日本学表現演習Ⅰ	1前	2			2		1			1
		日本学表現演習Ⅱ	1後	2			2		1			1
		日本学基礎演習Ⅰ	2前	2			1	1	2			
		日本学基礎演習Ⅱ	2後	2			4	2	3			
		日本文化論Ⅰ	1前		2		1		1			
		日本文化論Ⅱ	1後		2				1			
		講読Ⅰ（日本語学）	2後		2			1				
		講読Ⅱ（近現代文学）	2前		2		1					
		講読Ⅲ（古典文学）	2後		2		1					
		講読Ⅳ（日本文化）	2後		2		1					
		講読Ⅴ（メディア文化）	2後		2				1			
		講読Ⅵ（現代文化）	2後		2				1			
		講読Ⅶ（和食文化）	2後		2							1
		講読Ⅷ（文学と文化）	2前		2							1
		パフォーマンス実践演習	1前		2				3			
		日本学インターンシップ演習	2・3後		2			1	1			1
		視覚メディア演習Ⅰ	2前	2					2			
		視覚メディア演習Ⅱ	2後		2				1			1
		視覚メディア演習Ⅲ	3前		2				1			1
		視覚メディア演習Ⅳ	3後		2				1			1
		専門演習Ⅰ	3前	2			4	2	3			
		専門演習Ⅱ	3後	2			4	2	3			
		専門演習Ⅲ	4前	2			4	2	3			
		専門演習Ⅳ	4後	2			4	2	3			
		日本学特殊講義	3前・後		2							1
		卒業研究	4通		4		4	2	3			
		小計（26科目）	―	18	36	0	4	2	5	0	0	6
	日本語・日本文学	日本語学Ⅰ	1前		2			1				
		日本語学Ⅱ	1後		2			1				
		日本語史	2前		2							1
		日本語文法Ⅰ（現代）	2前		2			1				
		日本語文法Ⅱ（古典）	2後		2		1					
		日本文学論Ⅰ（近現代）	2後		2		1					
		日本文学論Ⅱ（古典）	2前		2		1					
		日本文学史Ⅰ（近現代）	1前		2		1					
		日本文学史Ⅱ（古典）	1後		2		1					
		古典Ⅰ（日本）	1前		2		1					1
		古典Ⅱ（中国）	1後		2							1
		現代日本文学研究	3前		2		1					
		創作論	4前		2		1					
		漢文学	2前		2		1					
		書道Ａ	1前		2							1
		書道Ｂ	1後		2							1
		書道Ｃ	2前		2							1
		書道Ｄ	2後		2							1
		書道史Ⅰ	3前		2							1
		書道史Ⅱ	3後		2							1
		書論・鑑賞Ⅰ	3前		2							1
		書論・鑑賞Ⅱ	3後		2							1
		小計（22科目）	―	0	44	0	3	1	0	0	0	5
	国語教育・日本語教育	国語教育論Ａ	2前		2		1					
		国語教育論Ｂ	2後		2		1					
		国語教育研究	3後		2		1					
		国語教材研究論Ⅰ（近現代）	3後		2		1					
		国語教材研究論Ⅱ（古典）	3前		2				1			
		国語教材研究論Ⅲ（漢文）	3後		2							1
		板書法	3後		2							
		国語教育実践	3前		2		1					
		日本語教育論Ⅰ	2前		2							1
		日本語教育論Ⅱ	2後		2							1
		言語学概論	2前		2							1
		日本語教授法Ⅰ	3前		2			1				
		日本語教授法Ⅱ	3後		2			1				
		小計（13科目）	―	0	26	0	1	2	1	0	0	3
	伝統文化・観光	日本文化史Ⅰ	2前		2		1					
		日本文化史Ⅱ	2後		2		1					
		仏教と日本文化	2前		2							1
		地域文化	3前		2							1
		日本の民俗	3前		2							1
		観光学概論	1前		2				1			
		観光社会学	2後		2							1
		観光データ分析	2前		2				1			
		日本の世界遺産	3前		2				1			
		アジア文化概説	2後		2							1
		異文化理解	3後		2							1
		日中交流史	2後		2							1

専門教育科目	伝統文化・観光コース	日中比較文化論	3・4後		2							1
		生涯学習概論	1後		2							1
		博物館概論	1前		2							1
		博物館展示論	2後		2							1
		博物館資料論	2前		2							1
		博物館教育論	2前		2							1
		博物館経営論	3前		2							1
		博物館資料保存論	3後		2							1
		博物館情報・メディア論	3前		2							1
		博物館実習Ａ	3後		1							2
		博物館実習Ｂ	4前		1							2
		博物館実習Ｃ	4後		1							2
		考古学	3後		2				1			
		小計（25科目）	－	0	47	0	0	0	1	0	0	14
	現代文化（和食）コース	サブカルチャー論	2前		2			1				
		現代アート論	2前		2							1
		ファンタジー文化論	2後		2			1				
		日本のマンガ	2前		2			1				
		日本のアニメーション	3後		2			1				
		視覚文化論	3前		2				1			
		聴覚文化論	3後		2				1			
		食文化の基礎	1後		2				1			
		郷土と食	2前		2				1			
		郷土と食の実践	2後		2				1			
		郷土と食発信演習	3前		2							2
		現代食文化論	3後		2							1
		情報文化論（メディアリテラシーを含む）	1後		2							1
		現代メディア論	2前		2				1			
		小計（14科目）	－	0	28	0	0	1	3	0	0	5
合計（201科目）			－	30	356	0	3	3	6	0	0	104

卒業要件及び履修方法

教養教育科目から必修科目12単位、「情報処理演習Ⅰ」・「情報処理演習Ⅱ」・「コンピュータリテラシー」から2単位、「ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」・「ドイツ語とドイツ文化」、「フランス語Ⅰ・Ⅱ」・「フランス語とフランス文化」、「中国語Ⅰ・Ⅱ」・「中国語と中国語文化」、「コリア語Ⅰ・Ⅱ」「コリア語とコリア文化」、「日本語Ⅰ・Ⅱ」から2単位、「現代社会と人権Ⅰ・Ⅱ」から2単位を含み36単位、
専門教育科目から必修科目24単位、「日本文化論Ⅰ」または「日本文化論Ⅱ」から2単位、「講読Ⅰ（日本語学）」「講読Ⅱ（近現代文学）」「講読Ⅲ（古典文学）」「講読Ⅳ（日本文化）」「講読Ⅴ（メディア文化）」「講読Ⅵ（現代文化）」「講読Ⅶ（和食文化）」「講読Ⅷ（文学と文化）」から2科目4単位を含み88単位、を含み88単位、
合計124単位以上を修得することを卒業の要件とする。

「日本語Ⅰ・Ⅱ」は、日本語を母語としない者のみ履修できる。

（履修科目の登録の上限：24単位（半年間））

専門教育科目	伝統文化・観光	日中比較文化論	3・4後		2							1
		生涯学習概論	1後		2							1
		博物館概論	1前		2		1					
		博物館展示論	2後		2							1
		博物館資料論	2前		2		1					
		博物館教育論	2前		2							1
		博物館経営論	3前		2							1
		博物館資料保存論	3後		2							1
		博物館情報・メディア論	3前		2							1
		博物館実習Ａ	3後		1		1					1
		博物館実習Ｂ	4前		1		1					1
		博物館実習Ｃ	4後		1		1					1
		考古学	3後		2							1
		小計（25科目）	－	0	47	0	1	0	1	0	0	14
	現代文化（和食）	サブカルチャー論	2前		2				1			
		現代アート論	2前		2							1
		日本のアニメーション	3後		2				1			
		視覚文化論	3前		2				1			
		聴覚文化論	3後		2				1			
		食文化の基礎	1後		2				1			
		郷土と食	2前		2				1			
		郷土と食の実践	2後		2				1			
		郷土と食発信演習	3前		2				1			
		現代食文化論	3後		2				1			
		情報文化論（メディアリテラシーを含む）	1後		2							1
		現代メディア論	2前		2				1			
		小計（12科目）	－	0	24	0	0	0	3	0	0	5
合計（203科目）			－	32	347	0	5	2	5	0	0	103

卒業要件及び履修方法

基礎教育科目から必修科目6単位、
共通教育科目から必修科目8単位、「情報処理演習Ⅰ」または「情報処理演習Ⅱ」から2単位、「英語Ⅲ・Ⅳ」「上級英語Ⅰ・Ⅱ」から2単位、「ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」「フランス語Ⅰ・Ⅱ」「中国語Ⅰ・Ⅱ」「日本語Ⅰ・Ⅱ」から2単位を含み30単位、
専門教育科目から必修科目18単位、「日本文化論Ⅰ」または「日本文化論Ⅱ」から2単位、「講読Ⅰ（日本語学）」「講読Ⅱ（近現代文学）」「講読Ⅲ（古典文学）」「講読Ⅳ（日本文化）」「講読Ⅴ（メディア文化）」「講読Ⅵ（現代文化）」「講読Ⅶ（和食文化）」「講読Ⅷ（文学と文化）」から2科目4単位を含み88単位、
合計124単位以上を修得することを卒業の要件とする。

「日本語Ⅰ～Ⅳ」は、日本語を母語としない者のみ履修できる。

（履修科目の登録の上限:24単位（半年間））

（注）・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- 認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等（令和４年10月１日施行）の適用以前については、改正前様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」としてください。
- 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」）以外の教員（助手を除く）（改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼担教員）が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。
  その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員（助手を除く）」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」）」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員（助手を除く）（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員（助手を除く）」）」数は、認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を**太字の赤字**としてください。
  （専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。）
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
- １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
- 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。
  （２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
- 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
  その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
  新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。
  （例：記載順）【認可時又は届出時】→【令和８年度】(新)→【令和７年度】(新)→【令和６年度】→【令和５年度】→【令和８年度】(旧)→【令和７年度】(旧)

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【令和６年度】

・教育内容の充実のため、「大学基礎演習Ⅱ」の専任教員等の配置数を准教授「1」から「0」、講師「4」から「5」に変更
・教育内容の充実のため、「基礎文書作成」の兼任・兼担の教員数を「1」から「5」に変更
・教育内容の充実のため、「情報処理演習Ⅰ」の兼任・兼担の教員数を「1」から「2」に変更
・担当者の負担を考慮し、「情報処理演習Ⅱ」の兼任・兼担の教員数を「2」から「1」に変更
・教育内容の充実のため、「生命の科学」の兼任・兼担の教員数を「1」から「3」に変更
・教育内容の充実のため、「環境の科学」の兼任・兼担の教員数を「1」から「2」に変更。なお、教育効果の向上を図るため、配当年次を「1後」から「1前」に変更
・教育内容の充実のため、「社会福祉概論」の兼任・兼担の教員数を「1」から「2」に変更
・教育内容の充実のため、「社会福祉行政」の兼任・兼担の教員数を「1」から「2」に変更
・教育内容の充実のため、「中国語Ⅰ」・「中国語Ⅱ」の兼任・兼担の教員数を「3」から「4」に変更
・教育内容の充実のため、「日本語Ⅰ」の教員を兼任・兼担「1」から准教授「1」に変更
・教育内容の充実のため、「キャリアデザイニングⅠ」の兼任・兼担の教員数を「1」から「2」に変更
・教育内容の充実のため、「数学演習Ⅰ」の兼任・兼担の教員数を「1」から「2」に変更
・教育内容の充実のため、「海外実地研修」の兼任・兼担の教員数を「1」から「2」に変更
・教育効果の向上を図るため、「海外語学研修Ⅰ」「海外語学研修Ⅱ」「海外語学研修Ⅲ」「海外語学研修Ⅳ」の配当年次を「1通」から「1前・後」に変更
・教育内容の充実のため、「中国語研修Ⅰ」「中国語研修Ⅱ」「中国語研修Ⅲ」「中国語研修Ⅳ」の教員を兼任・兼担「1」から教授「1」に変更。なお、教育効果の向上を図るため、配当年次を「1後」から「1前・後」に変更
・教育内容の充実のため、「日本語教育学概論Ⅰ」「日本語教育学概論Ⅱ」の教員を准教授「1」から兼任・兼担「1」に変更
・教育内容の充実のため、「日本文化論Ⅰ」の専任教員等の配置教員数に講師「1」を追加
・教育内容の充実のため、「パフォーマンス実践演習」の専任教員等の配置数を講師「2」から「3」に変更
・担当者の負担を考慮し、「書道A」「書道B」の兼任・兼担の教員数を「2」から「1」に変更
・教育内容の充実のため、「食文化の基礎」の兼任・兼担の教員数を「1」から専任講師「1」に変更

【令和７年度】

・「認可時又は届出時」に教養教育科目教養科目について、令和7年度の基礎教育科目・共通教育科目から教養教育科目へ統合する全学的なカリキュラムの変更により、一部の科目群で新規科目追加、名称変更等が生じているが、設置計画からの大幅な変更はない。また、「認可時又は届出時」に記載した科目の内、「令和7年度」欄に記載のない科目については、令和6年度入学者用に授業を開講している。
・全学的な教養教育カリキュラムの変更により教養教育科目に新規科目を追加（26科目）。
「コンピュータリテラシー」「日本語リテラシー（基礎）」「日本語リテラシー（応用）」「数理入門Ⅰ」「数理入門Ⅱ」「現代思想Ⅰ」「現代思想Ⅱ」「仏教文化入門」
「現代社会と人権Ⅰ」「ジェンダーの社会学」「プログラミング演習」「ＡＩ入門」「情報デザイン」「Webデザイン演習」「実用英語演習」「ドイツ語とドイツ文化」
「フランス語とフランス文化」「中国語と中国文化」「コリア語とコリア文化」「日本手話とろう文化」「数的リテラシー」「産業・企業研究」「地域活性化実践演習Ⅰ」
「地域活性化実践演習Ⅱ」「地域活性化実践演習Ⅲ」「地域歴史文化演習」
・全学的な教養教育カリキュラムの変更により教養教育科目の科目群を変更
「情報処理演習Ⅰ」「情報処理演習Ⅱ」「仏教概説」「和の精神Ⅰ」「和の精神Ⅱ」
・教員の退職に伴い、以下の専門科目の配置教員数を変更（13科目）
「国語教育論A」「国語教育論B」「国語教育研究」「国語教材研究論Ⅰ（近現代）」「国語教育実践」「日本文化論Ⅰ」「日本学基礎演習Ⅰ」「日本学基礎演習Ⅱ」「専門演習Ⅰ」
「専門演習Ⅱ」「専門演習Ⅲ」「専門演習Ⅳ」「卒業研究」
・教育的効果を考慮し、以下の教養教育科目、専門科目の配置教員数を変更（47科目）
「大学基礎演習Ⅰ」「大学基礎演習Ⅱ」「聖徳太子概説」「現代社会と仏教」「日本国憲法」「データ収集分析」「環境の科学」「スポーツⅠ」「スポーツⅡ」「児童福祉論」
「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」「日本語Ⅰ」「コリア語Ⅰ」「コリア語Ⅱ」「キャリアデザイニングⅡ」「地域活性化概論」「海外実地研修」
「地域における多文化共生Ⅰ」「地域における多文化共生Ⅱ」「地域・文化発信演習」「日本学表現演習Ⅰ」
「講読Ⅳ（日本文化）」「講読Ⅶ（和食文化）」「パフォーマンス実践演習」「日本学インターンシップ演習」「専門演習Ⅲ」「専門演習Ⅳ」
「卒業研究」「日本文法Ⅱ（古典）」「国語教材研究論Ⅱ（古典）」「日本語教育論Ⅰ」「日本語教育論Ⅱ」「日本文化史Ⅰ」「日本文化史Ⅱ」「地域文化」「異文化理解」
「博物館概論」「博物館資料論」「博物館実習Ａ」「博物館実習Ｂ」「博物館実習Ｃ」「考古学」「日本のアニメーション」「郷土と食」「郷土と食の実践」
・教育課程充実を目的とし、以下の科目を専門教育科目の新規科目として追加
「ファンタジー文化論」「日本のマンガ」
・教育的効果の向上を目的とし、以下の教養教育科目、専門科目の配当年次を変更（19科目）
「体育講義」「コリア語Ⅰ」「コリア語Ⅱ」「キャリアゼミ」「キャリアゼミ実践演習」「グローバルスタディーズⅠ」「グローバルスタディーズⅡ」「講読Ⅶ（和食文化）」
「日本学インターンシップ演習」「創作論」「国語教育論A」「国語教育論B」「国語教育研究」「国語教材研究論Ⅰ（近現代）」「国語教材研究論Ⅱ（古典）」「板書法」
「国語教育実践」「言語学概論」「現代メディア論」

【令和８年度】

・令和8年度より改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）を適用。
・全学的な教養教育カリキュラムの変更により教養教育科目に新規科目を追加（1科目）
「現代社会と人権Ⅱ」
・教育的効果を考慮し、以下の教養教育科目、専門科目の配置教員数を変更（44科目）
「大学基礎演習Ⅰ」「日本語リテラシー（基礎）」「情報処理演習Ⅰ」「日本語リテラシー（応用）」「日本国憲法」「生命の科学」「スポーツⅠ」「スポーツⅡ」「児童福祉論」「日本語Ⅰ」「地域活性化実践演習Ⅰ」「地域活性化実践演習Ⅱ」「キャリアゼミ」「キャリアゼミ実践演習」「日本語教育実習指導及び実習A」「日本語教育実習指導及び実習B」「地域における多文化共生Ⅰ」「地域における多文化共生Ⅱ」「地域・文化発信演習」「グローバルスタディーズⅠ」「日本学表現演習Ⅰ」「日本学基礎演習Ⅱ」「講読Ⅰ（日本語学）」「パフォーマンス実践演習」「日本学インターンシップ演習」「視覚メディア演習Ⅰ」「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ」「専門演習Ⅲ」「専門演習Ⅳ」「卒業研究」「日本語学Ⅰ」「日本語学Ⅱ」「日本語文法Ⅰ（現代）」「日本語文法Ⅱ（古典）」「日本語文学論Ⅱ（古典）」「古典Ⅰ（日本）」「古典Ⅱ（中国）」「国語教育論Ａ」「国語教材研究論Ⅱ（古典）」「日本語教授法Ⅱ」「異文化理解」「郷土と食発信演習」「現代食文化論」

(注)・ ２（１）-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和４年10月１日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員　教授１」から「基幹教員　教授１」に変更）や、兼任・兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合　（例：「兼任教員１」から「基幹教員以外の教員１」に変更）については、記入しないでください。
・ 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ１つの枠内に記入してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
18 科目	185 科目	0 科目	203 科目	17 科目 [△1]	185 科目 [ ]	0 科目 [ ]	202 科目 [△1]	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［ ］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	視覚文化論	2	3	専門	選択	時間割編成上の都合。「現代メディア論」と隔年開講とする。
2	板書法	2	3	専門	選択	時間割編成上の都合。代替措置なし。
3	日本学特殊講義	2	3	専門	選択	時間割編成上の都合。代替措置なし。
4	仏教文化入門	2	2	一般	選択	時間割編成上の都合。代替措置なし。

(注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講とした「視覚文化論」「板書法」「日本学特殊講義」「仏教文化入門」授業科目はいずれも教養教育科目・専門教育科目の選択科目であり、令和８年度については、時間割編成上の都合により未開講とした。令和９年度については開講予定である。
学生の周知については時間割・オリエンテーション等で行った。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６）「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{4}{203} = \boxed{1.97}\ \%$$

(注)・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
（1）校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	四天王寺大学短期大学部（必要面積1,600㎡）と共用 （収容定員：160人）
	校舎敷地	－ ㎡	99,596㎡	－ ㎡	99,596㎡	
	その他	－ ㎡	104,388㎡	－ ㎡	104,388㎡	
	合計	－ ㎡	203,984㎡	－ ㎡	203,984㎡	
（2）校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	四天王寺大学短期大学部（必要面積3,000㎡）と共用 （収容定員：160人） 【専用】学部専用研究室の増による変更（８） 【専用】学部専用研究室の増による変更（７） 【専用】学部専用研究室の減による変更（６） 【共用】学部および併設短期大学部専用研究室減による変更（８） 【共用】学部および併設短期大学部専用研究室減による変更（７） 【共用】学部および併設短期大学部専用研究室減による変更（６） 【共用する他の学校等の専用】 併設短期大学部専用研究室の減による変更（８） 【共用する他の学校等の専用】 併設短期大学部専用研究室の減による変更（７） 【共用する他の学校等の専用】 併設短期大学部専用研究室の減による変更（６）
		7,705㎡ ~~7,564㎡~~ ~~7,242㎡~~ ~~7,309㎡~~	53,745㎡ ~~56,827㎡~~ ~~57,040㎡~~ ~~56,896㎡~~	693㎡ ~~752㎡~~ ~~861㎡~~ ~~938㎡~~	65,143㎡	
		（7,705㎡） ~~（7,564㎡）~~ ~~（7,242㎡）~~ ~~（7,309㎡）~~	（53,745㎡） ~~（56,827㎡）~~ ~~（57,040㎡）~~ ~~（56,896㎡）~~	（693㎡） ~~（752㎡）~~ ~~（861㎡）~~ ~~（938㎡）~~	（65,143㎡）	
（3）教室・教員研究室		教室	165室	教員研究室	12 ~~11~~ 室	配属教育職員増による変更（7）

（4）図書・設備	新設学部等の名称	図書〔うち外国書〕 冊	図書 電子図書〔うち外国書〕	学術雑誌〔うち外国書〕 種	学術雑誌 電子ジャーナル〔うち外国書〕	機械・器具 点	標本 点	備考
	文学部 日本学科	10,418〔66〕 （10,329〔41〕） ~~（10,189〔41〕）~~ ~~（9,598〔46〕）~~	0〔0〕 （0〔0〕）	29〔0〕 （25〔0〕） ~~（26〔0〕）~~ ~~（29〔0〕）~~	0〔0〕 （0〔0〕）	19 （14）	0 （0）	大学全体での共用分を含む 図書 394,500[41,000] 学術雑誌（電子ジャーナル・書籍を含む） 17,518[11,662] ~~17,715[11,720]~~ ~~17,593[11,588]~~ ~~13,396[7,525]~~ 購入・休刊・廃棄等による変更（８）
	計	10,418〔66〕 （10,329〔41〕） ~~（10,189〔41〕）~~ ~~（9,598〔46〕）~~	0〔0〕 （0〔0〕）	29〔0〕 （25〔0〕） ~~（26〔0〕）~~ ~~（29〔0〕）~~	0〔0〕 （0〔0〕）	19 （14）	0 （0）	

（5）スポーツ施設等	スポーツ施設	講堂	厚生補導施設	大学全体
	7,363㎡	4,828㎡	11,808㎡	

（6）経費の見積り及び維持方法の概要

経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
	教員１人当り研究費等	370千円	370千円	図書購入費	4,211千円 ~~4,091千円~~	3,824千円 ~~4,342千円~~	4,354千円 ~~4,069千円~~ ~~4,021千円~~ ~~5,258千円~~
	共同研究費等	3,000千円	3,000千円	設備購入費	12,379千円	3,240千円	46,789千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	1,397千円 ~~1,457千円~~	1,197千円 ~~1,157千円~~	1,197千円 ~~1,157千円~~	1,197千円 ~~1,157千円~~	－ 千円	－ 千円

学生納付金以外の維持方法の概要	補助金収入，手数料収入，雑収入　等

届出学部全体図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コスト含む）を含む。
【図書購入費】
完成年度の図書購入費は、データベースの整備費の値上げのため修正。（８）
学科図書費全体の予算の見直しがあり、増額。（７）
学科図書費全体の予算の見直しがあり、減額
開設前年度は実執行額に修正（６）

【学生１人当り納付金】
令和７年度入学生より、入学金は減額し、運営維持費及び施設拡充費は増額した（７）

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）又は（その１の３）に準じて作成してください。
（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）
・「(４)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の５月１日現在の数値を記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（８）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
・ 校舎等建物の計画の変更（校舎の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
・ 高等専門学校については「（３）教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
・ 国立大学については「（６）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　既設大学等の状況

大 学 の 名 称	四天王寺大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	2	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	2

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定　員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	備　　考
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度		
文学部								－	令和6	－	
日本学科	4	100	0	300	学士（文学）	0.92	－	－	令和6	大阪府羽曳野市学園前三丁目２番１号	令和６年４月設置
国際コミュニケーション学科	4	90	0	270	学士（文学）	**0.65**	－	－	令和6	同上	令和６年４月設置
人文社会学部								－	昭和42	－	
日本学科	4	－	－	100	学士（人文社会学）	－	－	－	平成24	同上	令和６年度入学生より学生募集停止
国際キャリア学科	4	－	－	90	学士（人文社会学）	－	－	－	平成24	同上	令和６年度入学生より学生募集停止
社会学部								－	昭和42	－	
社会学科	4	160	0	640	学士（社会学）	1.10	1.06	－	昭和61	同上	
人間福祉学科	4	70	0	280	学士（社会学）	**0.64**	－	－	平成18	同上	
教育学部								－	平成20	－	
教育学科	4	260	３年次 10	1,040	学士（教育学）	1.11	1.10	－	平成20	同上	令和６年度から入学定員変更（240→260）
経営学部								－	平成20	－	
経営学科	4	160	0	640	学士（経営学）	**1.26**	**1.25**	－	平成20	同上	
看護学部								令和7	令和元	－	
看護学科	4	100	0	360	学士（看護学）	**1.15**	**1.13**	令和7	令和元	同上	令和７年度から入学定員変更（80→100）
大学全体	4	940	３年次 10	3,720	－	1.03	1.02	－	－	－	

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和９年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5　教育研究実施組織の状況

＜文学部　日本学科＞

（1）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授（学部長）	矢羽野　隆男 (57) ＜令和6年4月＞ 文学修士	小論文作成法 キャリア・プロジェクト研究 日本学基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 漢文学
専	教授（学科長）	田島　智子 (61) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅲ（古典文学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本語文法Ⅱ（古典） 日本文学論Ⅱ（古典） 日本文学史Ⅱ（古典） 古典Ⅰ（日本）
専	教授	坂田　達紀 (61) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅱ（近現代文学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本文学論Ⅰ（近現代） 日本文学史Ⅰ（近現代） 現代日本文学研究 創作論
専	教授	松山　雅子 (69) ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）	国語教育論Ａ 国語教育論Ｂ 国語教育研究 国語教材研究論Ⅰ（近現代） 国語教育実践
専	教授	南谷　美保 (64) ＜令和6年4月＞ 文学修士	日本学基礎演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ 日本文化論Ⅰ 講読Ⅳ（日本文化） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本文化史Ⅰ 日本文化史Ⅱ 博物館概論 博物館資料論 博物館実習Ａ 博物館実習Ｂ 博物館実習Ｃ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授（学部長）	矢羽野　隆男 (58) ＜令和6年4月＞ 文学修士	小論文作成法 キャリア・プロジェクト研究 日本学基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 漢文学 中国語学研修Ⅰ 中国語学研修Ⅱ 中国語学研修Ⅲ 中国語学研修Ⅳ
専	教授（学科長）	田島　智子 (62) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅲ（古典文学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本語文法Ⅱ（古典） 日本文学論Ⅱ（古典） 日本文学史Ⅱ（古典） 古典Ⅰ（日本）
専	教授	坂田　達紀 (62) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅱ（近現代文学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本文学論Ⅰ（近現代） 日本文学史Ⅰ（近現代） 現代日本文学研究 創作論
専	教授	松山　雅子 (70) ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）	国語教育論Ａ 国語教育論Ｂ 国語教育研究 国語教材研究論Ⅰ（近現代） 国語教育実践
専	教授	南谷　美保 (65) ＜令和6年4月＞ 文学修士	日本学基礎演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ 日本文化論Ⅰ 講読Ⅳ（日本文化） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本文化史Ⅰ 日本文化史Ⅱ 博物館概論 博物館資料論 博物館実習Ａ 博物館実習Ｂ 博物館実習Ｃ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授（学部長）	矢羽野　隆男 (59) ＜令和6年4月＞ 文学修士	小論文作成法 中国語学研修Ⅰ 中国語学研修Ⅱ 中国語学研修Ⅲ 中国語学研修Ⅳ 日本学基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 漢文学 地域歴史文化演習
専	教授（学科長）	田島　智子 (63) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅲ（古典文学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本語文法Ⅱ（古典） 日本文学論Ⅱ（古典） 日本文学史Ⅱ（古典） 古典Ⅰ（日本）
専	教授	坂田　達紀 (63) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	大学基礎演習Ⅱ 日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅱ（近現代文学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本文学論Ⅰ（近現代） 日本文学史Ⅰ（近現代） 現代日本文学研究 創作論
兼任	講師	南谷　美保 (66) ＜令和6年4月＞ 文学修士	講読Ⅳ（日本文化） 日本文化史Ⅰ 日本文化史Ⅱ 博物館概論 博物館資料論 博物館実習Ａ 博物館実習Ｂ 博物館実習Ｃ

【令和８年度】

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	教授	ﾔﾊﾉ ﾀｶｵ 矢羽野　隆男 (60) ＜令和6年4月＞ 文学修士	小論文作成法 地域歴史文化演習 中国語学研修Ⅰ 中国語学研修Ⅱ 中国語学研修Ⅲ 中国語学研修Ⅳ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 漢文学
基（主専）	教授（学部長）	ﾀｼﾞﾏ ﾄﾓｺ 田島　智子 (64) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅲ（古典文学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 古典Ⅰ（日本）
基（主専）	教授	ｻｶﾀ ﾀﾂｷ 坂田　達紀 (64) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅱ（近現代文学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本文学論Ⅰ（近現代） 日本文学史Ⅰ（近現代） 現代日本文学研究 創作論
その他	講師	ﾐﾅﾐﾀﾆ　ﾐﾎ 南谷　美保 (67) ＜令和6年4月＞ 文学修士	講読Ⅳ（日本文化） 日本文化史Ⅰ 日本文化史Ⅱ 博物館概論 博物館資料論 博物館実習Ａ 博物館実習Ｂ 博物館実習Ｃ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	麻生（竹口）迪子 （42） ＜令和6年4月＞ 博士（比較社会文化）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 日本語教育学概論Ⅰ 日本語教育学概論Ⅱ 日本語教育実習指導及び実習A 日本語教育実習指導及び実習B 地域における多文化共生Ⅰ 地域における多文化共生Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 日本学インターンシップ演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本語教授法Ⅰ
専	准教授	高橋　美奈子 （54） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 日本語教育実習指導及び実習A 日本語教育実習指導及び実習B 日本学基礎演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅰ（日本語学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本語学Ⅰ 日本語学Ⅱ 日本語文法Ⅰ（現代） 日本語教授法Ⅱ
専	講師	今田　健太郎 （49） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ 日本文化論Ⅱ 講読Ⅵ（現代文化） パフォーマンス実践演習 視覚メディア演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 サブカルチャー論 日本のアニメーション 聴覚文化論
専	講師	野中　拓夫 （59） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 日本学インターンシップ演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 国語教材研究論Ⅱ（古典） 板書法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	麻生（竹口）迪子 （43） ＜令和6年4月＞ 博士（比較社会文化）	大学基礎演習Ⅰ 日本語教育実習指導及び実習A 日本語教育実習指導及び実習B 地域における多文化共生Ⅰ 地域における多文化共生Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 日本学インターンシップ演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本語教授法Ⅰ 日本語Ⅰ
兼任	講師	山本　晃彦 （55） ＜令和6年4月＞ 博士（言語教育学）	日本語Ⅱ 日本語教育学概論Ⅰ 日本語教育学概論Ⅱ
専	准教授	高橋　美奈子 （55） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 日本語教育実習指導及び実習A 日本語教育実習指導及び実習B 日本学基礎演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅰ（日本語学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本語学Ⅰ 日本語学Ⅱ 日本語文法Ⅰ（現代） 日本語教授法Ⅱ
専	講師	今田　健太郎 （50） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ 日本文化論Ⅱ 講読Ⅵ（現代文化） パフォーマンス実践演習 視覚メディア演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 サブカルチャー論 日本のアニメーション 聴覚文化論
専	講師	野中　拓夫 （60） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	大学基礎演習Ⅱ 日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 日本学インターンシップ演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 国語教材研究論Ⅱ（古典） 板書法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	麻生（竹口）迪子 （44） ＜令和6年4月＞ 博士（比較社会文化）	大学基礎演習Ⅰ 日本語Ⅰ 日本語教育実習指導及び実習A 日本語教育実習指導及び実習B 日本学基礎演習Ⅱ 日本学インターンシップ演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本語教育論Ⅰ 日本語教育論Ⅱ 日本語教授法Ⅰ
兼任	講師	山本　晃彦 （56） ＜令和6年4月＞ 博士（言語教育学）	日本語Ⅱ 日本語教育学概論Ⅰ 日本語教育学概論Ⅱ
専	准教授	高橋　美奈子 （56） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 日本語教育実習指導及び実習A 日本語教育実習指導及び実習B 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅰ（日本語学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本語学Ⅰ 日本語学Ⅱ 日本語文法Ⅰ（現代） 日本語教授法Ⅱ
専	准教授	植　朗子 （47） ＜令和7年4月＞ 博士（学術）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 地域・文化発信演習 日本学基礎演習Ⅰ パフォーマンス実践演習 サブカルチャー論 日本のアニメーション 日本のマンガ ファンタジー文化論
専	講師	今田　健太郎 （51） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ 日本文化論Ⅱ 講読Ⅵ（現代文化） パフォーマンス実践演習 視覚メディア演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 聴覚文化論
専	講師	野中　拓夫 （61） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	日本学表現演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ 日本学インターンシップ演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 国語教育論Ａ 板書法

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	准教授	ｱｿｳ(ﾀｹｸﾞﾁ)　ﾐﾁｺ 麻生（竹口）迪子 （45） ＜令和6年4月＞ 博士（比較社会文化）	日本語教育実習指導及び実習A 日本語教育実習指導及び実習B 地域における多文化共生Ⅰ 地域における多文化共生Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 日本学インターンシップ演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本語教育論Ⅰ 日本語教育論Ⅱ 日本語教授法Ⅰ
その他	講師	ﾔﾏﾓﾄ　ｱｷﾋｺ 山本　晃彦 （57） ＜令和6年4月＞ 博士（言語教育学）	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語教育学概論Ⅰ 日本語教育学概論Ⅱ
基（主専）	教授	ﾀｶﾊｼ　ﾐﾅｺ 高橋　美奈子 （57） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 日本語教育実習指導及び実習A 日本語教育実習指導及び実習B 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅰ（日本語学） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 日本語学Ⅰ 日本語学Ⅱ 日本語文法Ⅰ（現代） 日本語教授法Ⅱ
基（主専）	准教授	ｳｴ　ｱｷｺ 植　朗子 （48） ＜令和7年4月＞ 博士（学術）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ パフォーマンス実践演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ サブカルチャー論 ファンタジー文化論 日本のマンガ 日本のアニメーション
基（主専）	講師	ｲﾏﾀﾞ　ｹﾝﾀﾛｳ 今田　健太郎 （52） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ 日本文化論Ⅱ 講読Ⅵ（現代文化） パフォーマンス実践演習 視覚メディア演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 聴覚文化論
基（主専）	講師	ﾉﾅｶ　ﾀｸｵ 野中　拓夫 （62） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	大学基礎演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ 日本学インターンシップ演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 国語教育論Ａ 国語教材研究論Ⅱ（古典）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	松井　浩子 （58） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅱ 地域・文化発信演習 地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅰ 講読Ⅴ（メディア文化） パフォーマンス実践演習 視覚メディア演習Ⅰ 視覚メディア演習Ⅱ 視覚メディア演習Ⅲ 視覚メディア演習Ⅳ 視覚文化論 現代メディア論
専	講師	森嶋　俊行 （40） ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ キャリア・プロジェクト研究 地域・文化発信演習 地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 観光学概論 観光データ分析 日本の世界遺産
兼担	教授（学長）	須原　祥二 （55） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	和の精神Ⅰ 和の精神Ⅱ 考古学
兼担	教授	浅田　昇平 （46） ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）	知識・技能研究Ⅰ 知識・技能研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	松井　浩子 （59） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅱ 地域・文化発信演習 地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅰ 講読Ⅴ（メディア文化） パフォーマンス実践演習 視覚メディア演習Ⅰ 視覚メディア演習Ⅱ 視覚メディア演習Ⅲ 視覚メディア演習Ⅳ 視覚文化論 現代メディア論
専	講師	辰巳　俊輔 （34） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ キャリア・プロジェクト研究 地域・文化発信演習 地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 観光学概論 観光データ分析 日本の世界遺産
専	講師	齋藤　鮎子 （37） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 日本文化論Ⅰ パフォーマンス実践演習 食文化の基礎
兼担	教授（学長）	須原　祥二 （56） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	和の精神Ⅰ 和の精神Ⅱ 考古学
兼担	教授	浅田　昇平 （47） ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）	知識・技能研究Ⅰ 知識・技能研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	松井　浩子 （60） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅱ 地域・文化発信演習 地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅰ 講読Ⅴ（メディア文化） パフォーマンス実践演習 視覚メディア演習Ⅰ 視覚メディア演習Ⅱ 視覚メディア演習Ⅲ 視覚メディア演習Ⅳ 視覚文化論 現代メディア論
専	講師	辰巳　俊輔 （35） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	大学基礎演習Ⅱ 地域・文化発信演習 地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 日本学インターンシップ演習 日本学基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 地域文化 観光学概論 観光データ分析 日本の世界遺産 考古学
専	講師	齋藤　鮎子 （38） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 日本文化論Ⅰ 講読Ⅶ（和食文化） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 食文化の基礎 郷土と食 郷土と食の実践
専	講師	松尾　澄英 （46） ＜令和7年4月＞ 修士（教育学）	日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅰ 国語教育論Ｂ 国語教育研究 国語教材研究論Ⅰ（近現代） 国語教育実践
兼担	教授（学長）	須原　祥二 （57） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	和の精神Ⅰ 和の精神Ⅱ

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	講師	ﾏﾂｲ ﾋﾛｺ 松井　浩子 （61） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	大学基礎演習Ⅱ 地域・文化発信演習 地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅰ 日本学基礎演習Ⅱ 講読Ⅴ（メディア文化） 視覚メディア演習Ⅰ 視覚メディア演習Ⅱ 視覚メディア演習Ⅲ 視覚メディア演習Ⅳ 現代メディア論
基（主専）	講師	ﾀﾂﾐ ｼｭﾝｽｹ 辰巳　俊輔 （36） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	地域・文化発信演習 地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 日本学インターンシップ演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 地域文化 観光学概論 観光データ分析 日本の世界遺産 考古学 卒業研究
基（主専）	講師	ｻｲﾄｳ ｱﾕｺ 齋藤　鮎子 （39） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	大学基礎演習Ⅰ 大学基礎演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅱ 日本文化論Ⅰ 講読Ⅶ（和食文化） 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 食文化の基礎 郷土と食 郷土と食の実践 郷土と食発信演習 現代食文化論
基（主専）	講師	ﾏﾂｵ ｽﾐｴ 松尾　澄英 （47） ＜令和7年4月＞ 修士（教育学）	大学基礎演習Ⅱ 日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 日本学基礎演習Ⅰ 国語教育論Ｂ 国語教育研究 国語教材研究論Ⅰ（近現代） 国語教育実践
その他	教授（学長）	ｽﾊﾗ ｼｮｳｼﾞ 須原　祥二 （58） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	和の精神Ⅰ 和の精神Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	柏木　賀津子 （63） ＜令和6年4月＞ 博士（人間・環境学）	海外語学研修Ⅰ 海外語学研修Ⅱ 海外語学研修Ⅲ 海外語学研修Ⅳ 中国語学研修Ⅰ 中国語学研修Ⅱ 中国語学研修Ⅲ 中国語学研修Ⅳ
兼担	教授	藤谷　厚生 （60） ＜令和7年4月＞ 文学修士	仏教実践演習 聖徳太子概説 現代社会と仏教 日本学特殊講義
兼担	教授	田原　範子 （62） ＜令和6年9月＞ 博士（文学）	現代日本の文化と社会 地域文化
兼担	教授	間辺　広樹 （60） ＜令和6年4月＞ 博士（工学）	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 情報システム データ収集分析 視覚メディア演習Ⅱ 視覚メディア演習Ⅲ 視覚メディア演習Ⅳ
兼担	教授	船所　武志 （65） ＜令和6年4月＞ 教育学修士	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼担	教授	木村　三千世 （63） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論 日本学インターンシップ演習
兼担	教授	伊藤　重男 （64） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論
兼担	教授	天野　了一 （55） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	藤谷　厚生 （61） ＜令和7年4月＞ 文学修士	仏教実践演習 聖徳太子概説 現代社会と仏教 日本学特殊講義
兼担	教授	田原　範子 （63） ＜令和6年9月＞ 博士（文学）	現代日本の文化と社会 地域文化
兼担	教授	間辺　広樹 （61） ＜令和6年4月＞ 博士（工学）	情報処理演習Ⅰ 情報システム データ収集分析 視覚メディア演習Ⅱ 視覚メディア演習Ⅲ 視覚メディア演習Ⅳ 数学演習Ⅰ 数学演習Ⅱ
兼担	教授	船所　武志 （66） ＜令和6年4月＞ 教育学修士	基礎文書作成 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼担	教授	木村　三千世 （64） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論 日本学インターンシップ演習
兼担	准教授	阪西　洋一 （48） ＜令和6年4月＞ 博士（都市経営）	地域活性化概論
兼担	教授	天野　了一 （56） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論 海外実地研修

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	藤谷　厚生 （62） ＜令和7年4月＞ 文学修士	仏教実践演習 聖徳太子概説 現代社会と仏教 仏教文化入門
兼任	講師	桃尾　幸順 （61） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	聖徳太子概説 現代社会と仏教
兼担	教授	間辺　広樹 （62） ＜令和6年4月＞ 博士（工学）	情報処理演習Ⅰ 情報システム 視覚メディア演習Ⅲ 視覚メディア演習Ⅳ 数理入門Ⅱ
兼任	講師	石塚　洋史 （51） ＜令和7年9月＞ 博士(芸術文化学)	視覚メディア演習Ⅱ
兼担	教授	木村　三千世 （65） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論 産業・企業研究 地域活性化実践演習Ⅰ 地域活性化実践演習Ⅱ
兼担	准教授	阪西　洋一 （49） ＜令和6年4月＞ 博士（都市経営）	地域活性化概論
兼担	教授	天野　了一 （57） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論 海外実地研修 地域活性化実践演習Ⅲ

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	ﾌｼﾞﾀﾆ ｱﾂｵ 藤谷　厚生 （63） ＜令和7年4月＞ 文学修士	仏教実践演習 聖徳太子概説 現代社会と仏教
その他	講師	ﾓﾓｵ ｺｳｼﾞｭﾝ 桃尾　幸順 （62） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	聖徳太子概説 現代社会と仏教
その他	教授	ﾏﾅﾍﾞ ﾋﾛｷ 間辺　広樹 （63） ＜令和6年4月＞ 博士（工学）	情報システム 数理入門Ⅱ
その他	講師	ｲｼﾂﾞｶ ﾋﾛｼ 石塚　洋史 （52） ＜令和7年9月＞ 博士(芸術文化学)	視覚メディア演習Ⅱ
その他	講師	ﾏﾂﾓﾄ ｻﾔｶ 松本　紗佳 （31） ＜令和8年4月＞ 修士（芸術文化学）	視覚メディア演習Ⅲ 視覚メディア演習Ⅳ
その他	教授	ｷﾑﾗ ﾐﾁﾖ 木村　三千世 （66） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論 産業・企業研究 地域活性化実践演習Ⅰ 地域活性化実践演習Ⅱ
その他	准教授	ｻｶﾆｼ ﾖｳｲﾁ 阪西　洋一 （50） ＜令和6年4月＞ 博士（都市経営）	地域活性化概論
その他	教授	ｱﾏﾉ ﾘｮｳｲﾁ 天野　了一 （58） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論 海外実地研修 地域活性化実践演習Ⅲ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	宮脇　敏哉 （67） ＜令和6年4月＞ 修士（経営情報学）	海外実地研修 地域における多文化共生Ⅰ 地域における多文化共生Ⅱ
兼担	教授	曽野　洋 （59） ＜令和6年9月＞ 教育学修士	生涯学習概論
兼担	教授	松本（高柳）珠希 （57） ＜令和7年9月＞ 博士（人間・環境学）	郷土と食の実践 郷土と食発信演習
兼担	准教授	奥羽　充規 （46） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	仏教実践演習 グローバルスタディーズⅠ
兼担	准教授	隅田　孝 （56） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論
兼担	准教授	津崎　克彦 （51） ＜令和6年4月＞ 博士（社会学）	地域活性化概論
兼担	准教授	吉田　祐一郎 （43） ＜令和6年4月＞ 修士（社会福祉学）	地域活性化概論
兼担	准教授	川下　維信 （50） ＜令和6年4月＞ 修士（臨床心理学）	国内実地研修Ⅰ 国内実地研修Ⅱ キャリアマネジメントⅠ キャリアマネジメントⅡ
兼担	准教授	李　美子 （61） ＜令和7年9月＞ 博士（文学）	アジア文化概説 日中交流史

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	宮脇　敏哉 （68） ＜令和6年4月＞ 修士（経営情報学）	海外実地研修 地域における多文化共生Ⅰ 地域における多文化共生Ⅱ
兼担	教授	曽野　洋 （60） ＜令和6年9月＞ 教育学修士	生涯学習概論
兼担	教授	松本（高柳）珠希 （58） ＜令和7年9月＞ 博士（人間・環境学）	郷土と食の実践 郷土と食発信演習
兼担	教授	奥羽　充規 （47） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	仏教実践演習 グローバルスタディーズⅠ
兼担	教授	隅田　孝 （57） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論
兼担	准教授	丸岡　稔典 （48） ＜令和6年4月＞ 博士（工学）	地域活性化概論
兼担	准教授	吉田　祐一郎 （44） ＜令和6年4月＞ 修士（社会福祉学）	地域活性化概論
兼担	准教授	川下　維信 （51） ＜令和6年4月＞ 修士（臨床心理学）	国内実地研修Ⅰ 国内実地研修Ⅱ キャリアマネジメントⅠ キャリアマネジメントⅡ
兼担	准教授	李　美子 （62） ＜令和7年9月＞ 博士（文学）	アジア文化概説 日中交流史

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	西　晃平 （34） ＜令和8年4月＞ 修士（学術）	地域活性化実践演習Ⅰ 地域活性化実践演習Ⅱ
兼担	教授	宮脇　敏哉 （69） ＜令和6年4月＞ 修士（経営情報学）	地域における多文化共生Ⅰ 地域における多文化共生Ⅱ
兼担	教授	曽野　洋 （61） ＜令和6年9月＞ 教育学修士	生涯学習概論
兼担	教授	松本（高柳）珠希 （59） ＜令和8年4月＞ 博士（人間・環境学）	郷土と食発信演習
兼担	教授	奥羽　充規 （48） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	グローバルスタディーズⅠ
兼担	教授	隅田　孝 （58） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論 地域活性化実践演習Ⅰ 地域活性化実践演習Ⅱ 国内実地研修Ⅰ 国内実地研修Ⅱ
兼担	准教授	吉田　祐一郎 （45） ＜令和6年4月＞ 修士（社会福祉学）	地域活性化概論
兼担	准教授	李　美子 （63） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ アジア文化概説 日中交流史

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	ｿﾉ ﾋﾛｼ 曽野　洋 （62） ＜令和6年9月＞ 教育学修士	生涯学習概論
その他	教授	ｵｸﾊﾞ ｱﾂﾉﾘ 奥羽　充規 （49） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	地域観光演習Ⅰ グローバルスタディーズⅠ
その他	准教授	ｺﾀﾞﾏ ﾐﾂﾔ 児玉　光也 （53） ＜令和8年9月＞ 保健学修士	グローバルスタディーズⅠ
その他	教授	ｽﾐﾀﾞ ﾀｶｼ 隅田　孝 （59） ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	地域活性化概論 地域活性化実践演習Ⅰ 地域活性化実践演習Ⅱ
その他	准教授	ﾀｶﾏﾂ ﾅｵｷ 高松　直紀 （49） ＜令和8年4月＞ 人間科学修士	国内実地研修Ⅰ 国内実地研修Ⅱ
その他	准教授	ﾖｼﾀﾞ ﾕｳｲﾁﾛｳ 吉田　祐一郎 （46） ＜令和6年4月＞ 修士（社会福祉学）	地域活性化概論
その他	准教授	ﾘ ﾒｲｽﾞ 李　美子 （64） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	アジア文化概説 日中交流史

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	長澤　洋信 （45） ＜令和7年9月＞ 修士（教育学）	共通教育特殊講義
兼担	講師	大西　敏浩 （61） ＜令和6年4月＞ 学士（社会福祉学）	障害者福祉 レクリエーション論
兼担	講師	ロバート　ケリガン （40） ＜令和6年4月＞ Master of English Language Education（米国）	グローバルスタディーズⅡ
兼担	講師	ピアース ダニエル ロイ （36） ＜令和6年4月＞ 博士（人間・環境学）	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ
兼担	講師	田中　誠 （39） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	キャリア・プロジェクト研究 地域・文化発信演習 地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 博物館実習Ａ 博物館実習Ｂ 博物館実習Ｃ
兼担	講師	五十川　飛暁 （49） ＜令和6年9月＞ 博士（社会学）	食文化の基礎 郷土と食 現代食文化論
兼担	講師	平田　和義 （45） ＜令和8年9月＞ 修士（学術）	異文化理解

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	長澤　洋信 （46） ＜令和7年9月＞ 修士（教育学）	共通教育特殊講義
兼担	講師	大西　敏浩 （62） ＜令和6年9月＞ 学士（社会福祉学）	障害者福祉
兼任	講師	奥野　孝昭 （65） ＜令和6年4月＞ 体育学士	レクリエーション論
兼担	講師	ロバート　ケリガン （41） ＜令和6年4月＞ Master of English Language Education（米国）	グローバルスタディーズⅡ 海外語学研修Ⅰ 海外語学研修Ⅱ 海外語学研修Ⅲ 海外語学研修Ⅳ 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼担	講師	ピアース ダニエル ロイ （37） ＜令和7年4月＞ 博士（人間・環境学）	英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼担	講師	田中　誠 （40） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	キャリア・プロジェクト研究 地域・文化発信演習 地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 博物館実習Ａ 博物館実習Ｂ 博物館実習Ｃ
兼担	准教授	五十川　飛暁 （50） ＜令和7年9月＞ 博士（社会学）	郷土と食 現代食文化論
兼担	講師	平田　和義 （46） ＜令和8年9月＞ 修士（学術）	異文化理解

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	崔　鵬偉 （34） ＜令和8年9月＞ 博士（文学）	日中比較文化論
兼担	講師	大西　敏浩 （63） ＜令和6年9月＞ 学士（社会福祉学）	障害者福祉
兼担	講師	ロバート　ケリガン （42） ＜令和6年4月＞ Master of English Language Education（米国）	グローバルスタディーズⅡ 海外語学研修Ⅰ 海外語学研修Ⅱ 海外語学研修Ⅲ 海外語学研修Ⅳ
兼担	講師	村端　啓介 （34） ＜令和7年4月＞ MA TESOL（米国）	英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化理解
兼担	講師	米田　晶 （56） ＜令和8年9月＞ 修士（観光学）	異文化理解
兼担	准教授	中田　貴眞 （45） ＜令和7年4月＞ 言語学修士	仏教実践演習 英語Ⅰ 英語Ⅱ 実用英語演習
兼担	講師	田中　誠 （41） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 博物館実習Ａ 博物館実習Ｂ 博物館実習Ｃ 地域歴史文化演習
兼任	講師	岡崎　拓 （40） ＜令和7年9月＞ 博士（経済学）	観光社会学
兼担	准教授	五十川　飛暁 （51） ＜令和8年9月＞ 博士（社会学）	現代食文化論

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	ｻｲ ﾎｳｲ 崔　鵬偉 （35） ＜令和8年9月＞ 博士（文学）	日中比較文化論
その他	講師	ｵｵﾆｼ ﾄｼﾋﾛ 大西　敏浩 （64） ＜令和6年9月＞ 学士（社会福祉学）	障害者福祉
その他	講師	ﾛﾊﾞｰﾄ ｹﾘｶﾞﾝ ロバート　ケリガン （43） ＜令和6年4月＞ Master of English Language Education（米国）	グローバルスタディーズⅡ 海外語学研修Ⅰ 海外語学研修Ⅱ 海外語学研修Ⅲ 海外語学研修Ⅳ
その他	講師	ﾋﾟｱｰｽ ﾀﾞﾆｴﾙ ﾛｲ ピアース ダニエル ロイ （39） ＜令和8年4月＞ 博士（人間・環境学）	実用英語演習
その他	講師	ﾑﾗﾊﾀ ｹｲｽｹ 村端　啓介 （35） ＜令和7年4月＞ MA TESOL（米国）	地域における多文化共生Ⅰ 地域における多文化共生Ⅱ 地域観光演習Ⅰ
その他	講師	ﾖﾈﾀﾞ ｼｮｳ 米田　晶 （57） ＜令和8年9月＞ 修士（観光学）	地域観光演習Ⅰ 地域観光演習Ⅱ 異文化理解
その他	准教授	ﾅｶﾀ ｷｼﾝ 中田　貴眞 （46） ＜令和7年4月＞ 言語学修士	仏教実践演習
その他	講師	ﾀﾅｶ ﾏｺﾄ 田中　誠 （42） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	地域歴史文化演習 博物館実習Ａ 博物館実習Ｂ 博物館実習Ｃ
その他	講師	ｵｶｻﾞｷ ﾀｸ 岡崎　拓 （41） ＜令和7年9月＞ 博士（経済学）	観光社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	助教	本多　佑希 （29） ＜令和6年9月＞ 修士（工学）	情報処理演習Ⅱ データ収集分析
兼任	講師	上田　知美 （63） ＜令和6年9月＞ 都市政策修士	日本のビジネスマナーと文書
兼任	講師	東　隆史 （59） ＜令和7年9月＞ 博士（学術）	プログラミング
兼任	講師	斎藤　敏之 （61） ＜令和6年4月＞ 理学博士	先端技術
兼任	講師	韓　在熙 （58） ＜令和7年4月＞ 教育学修士	コリア語Ⅰ コリア語Ⅱ
兼任	講師	谷口　美佳 （59） ＜令和7年9月＞ 栄養学修士	講読Ⅶ（和食文化） 郷土と食の実践 郷土と食発信演習
兼任	講師	山口　周子 （49） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	仏教概説
兼任	講師	土取　俊輝 （33） ＜令和6年4月＞ 修士（学術）	現代社会と人権
兼任	講師	藤本　能史 （31） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	基礎文書作成

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	本多　佑希 （30） ＜令和6年9月＞ 修士（工学）	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ データ収集分析
兼任	講師	上田　知美 （64） ＜令和6年9月＞ 都市政策修士	日本のビジネスマナーと文書
兼任	講師	東　隆史 （60） ＜令和7年9月＞ 博士（学術）	プログラミング
兼任	講師	新井　隆景 （68） ＜令和6年4月＞ 工学博士	先端技術
兼任	講師	韓　在熙 （59） ＜令和7年4月＞ 教育学修士	コリア語Ⅰ コリア語Ⅱ
兼任	講師	谷口　美佳 （60） ＜令和7年9月＞ 栄養学修士	講読Ⅶ（和食文化） 郷土と食の実践 郷土と食発信演習
兼任	講師	山口　周子 （50） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	仏教概説
兼任	講師	土取　俊輝 （34） ＜令和6年4月＞ 修士（学術）	現代社会と人権
兼任	講師	浜田　幸子 （68） ＜令和6年4月＞ 文学修士	基礎文書作成
兼任	講師	藤原　將修 （66） ＜令和6年4月＞ 教育学修士	基礎文書作成

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	本多　佑希 （31） ＜令和6年9月＞ 修士（工学）	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ プログラミング演習 ＡＩ入門 コンピュータリテラシー データ収集分析 情報デザイン Webデザイン演習
兼担	講師	東野　國子 （64） ＜令和7年9月＞ 教育学修士	日本のビジネスマナーと文書
兼任	講師	韓　在熙 （60） ＜令和7年4月＞ 教育学修士	コリア語Ⅰ コリア語Ⅱ
兼任	講師	谷口　美佳 （61） ＜令和8年9月＞ 栄養学修士	郷土と食発信演習
兼任	講師	山口　周子 （51） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	仏教概説
兼任	講師	土取　俊輝 （35） ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	現代社会と人権Ⅰ
兼任	講師	浜田　幸子 （69） ＜令和6年4月＞ 文学修士	日本語リテラシー（基礎）
兼任	講師	藤原　將修 （67） ＜令和6年4月＞ 教育学修士	日本語リテラシー（基礎）

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	ﾎﾝﾀﾞ ﾕｳｷ 本多　佑希 （32） ＜令和6年9月＞ 修士（工学）	情報処理演習Ⅰ プログラミング演習 ＡＩ入門 コンピュータリテラシー データ収集分析 情報デザイン Webデザイン演習
その他	講師	ﾏﾕﾐ ﾋﾃﾞﾋｺ 真弓　英彦 （60） ＜令和8年9月＞ 修士（学術）	情報処理演習Ⅱ
その他	講師	ﾋｶﾞｼﾉ ｸﾆｺ 東野　國子 （65） ＜令和7年9月＞ 教育学修士	日本のビジネスマナーと文書
その他	講師	ﾔﾏｸﾞﾁ ﾅﾘｺ 山口　周子 （52） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	仏教概説
その他	講師	ﾂﾁﾄﾘ ﾄｼｷ 土取　俊輝 （36） ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	現代社会と人権Ⅰ
その他	講師	ﾌｼﾞﾜﾗ ﾏｻﾉﾌﾞ 藤原　將修 （68） ＜令和6年4月＞ 教育学修士	日本語リテラシー（基礎）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	大西　紀 （61） ＜令和6年9月＞ 修士（言語・文化学）	日中翻訳の理論と実践 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	西岡　秀爾 （47） ＜令和7年4月＞ 修士（仏教学）	仏教実践演習 聖徳太子概説 仏教芸術入門
兼任	講師	中村　隆行 （40） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	心理学Ⅰ
兼任	講師	田中　秀男 （51） ＜令和6年9月＞	心理学Ⅱ
兼任	講師	上田　章子 （54） ＜令和6年4月＞ 女性学博士（仏）	哲学入門
兼任	講師	竹中　利彦 （51） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	哲学入門 現代思想入門 構造主義入門 情報文化論（メディアリテラシーを含む）
兼任	講師	宇佐美　和希 （27） ＜令和6年4月＞ 法務博士（専門職）	日本国憲法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	藪　葉子 （53） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	基礎文書作成
兼任	講師	宮本　紗代 （31） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	基礎文書作成
兼任	講師	大西　紀 （62） ＜令和6年9月＞ 修士（言語・文化学）	日中翻訳の理論と実践 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	西岡　秀爾 （48） ＜令和7年4月＞ 修士（仏教学）	仏教実践演習 聖徳太子概説 仏教芸術入門
兼任	講師	中村　隆行 （41） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	心理学Ⅰ
兼任	講師	田中　秀男 （52） ＜令和6年9月＞	心理学Ⅱ
兼任	講師	上田　章子 （55） ＜令和6年4月＞ 女性学博士（仏）	哲学入門
兼任	講師	竹中　利彦 （52） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	哲学入門 現代思想入門 構造主義入門 情報文化論（メディアリテラシーを含む）
兼任	講師	伊井　直比呂 （65） ＜令和6年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	藪　葉子 （54） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	日本語リテラシー（基礎）
兼任	講師	宮本　紗代 （32） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	日本語リテラシー（基礎）
兼任	講師	南　咲貴子 （27） ＜令和8年9月＞ 修士（教育学）	日本語リテラシー（応用）
兼任	講師	中村　吉秀 （61） ＜令和7年4月＞ 教育学修士	日本語リテラシー（基礎）
兼任	講師	大西　紀 （63） ＜令和6年9月＞ 修士（言語・文化学）	日中翻訳の理論と実践 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	西岡　秀爾 （49） ＜令和7年4月＞ 修士（仏教学）	仏教実践演習 聖徳太子概説
兼任	講師	中村　隆行 （42） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	心理学Ⅰ
兼任	講師	外尾　安由子 （37） ＜令和7年9月＞ 修士（文学）	心理学Ⅱ
兼任	講師	上田　章子 （56） ＜令和6年4月＞ 女性学博士（仏）	哲学入門 フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	竹中　利彦 （53） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	哲学入門 現代思想Ⅰ 現代思想Ⅱ 情報文化論（メディアリテラシーを含む）
兼任	講師	伊井　直比呂 （66） ＜令和6年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法
兼任	講師	竹下　諄 （29） ＜令和7年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	ﾔﾌﾞ ﾖｳｺ 藪　葉子 （55） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	日本語リテラシー（基礎）
その他	講師	ﾐﾔﾓﾄ ｻﾖ 宮本　紗代 （33） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	日本語リテラシー（基礎）
その他	講師	ﾐﾅﾐ ｻｷｺ 南　咲貴子 （28） ＜令和8年9月＞ 修士（教育学）	日本語リテラシー（基礎） 日本語リテラシー（応用）
その他	講師	ﾅｶﾑﾗ ﾖｼﾋﾃﾞ 中村　吉秀 （62） ＜令和7年4月＞ 教育学修士	日本語リテラシー（基礎）
その他	講師	ﾓﾘｶﾜ ﾖｳｺ 森川　蓉子 （30） ＜令和8年4月＞ 修士（教育学）	日本語リテラシー（基礎）
その他	講師	ｵｵﾆｼ ｵｻﾑ 大西　紀 （64） ＜令和6年9月＞ 修士（言語・文化学）	日中翻訳の理論と実践 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
その他	講師	ﾆｼｵｶ ｼｭｳｼﾞ 西岡　秀爾 （50） ＜令和7年4月＞ 修士（仏教学）	仏教実践演習 聖徳太子概説
その他	講師	ﾅｶﾑﾗ ﾀｶﾕｷ 中村　隆行 （43） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	心理学Ⅰ
その他	講師	ﾎｶｵ ｱﾕｺ 外尾　安由子 （38） ＜令和7年9月＞ 修士（文学）	心理学Ⅱ
その他	講師	ｳｴﾀﾞ ｱｷｺ 上田　章子 （57） ＜令和6年4月＞ 女性学博士（仏）	哲学入門 フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
その他	講師	ﾀｹﾅｶ ﾄｼﾋｺ 竹中　利彦 （54） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	哲学入門 現代思想Ⅰ 現代思想Ⅱ 情報文化論（メディアリテラシーを含む）
その他	講師	ﾀｹｼﾀ ｼｭﾝ 竹下　諄 （30） ＜令和7年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	森　暁洋 （34） ＜令和6年4月＞ 博士（法学）	法学入門
兼任	講師	奥西　達也 （58） ＜令和6年9月＞ 経済学修士	政治学
兼任	講師	塩田　正之 （49） ＜令和6年4月＞ 博士（農学）	生命の科学
兼任	講師	鈴木　智也 （38） ＜令和6年9月＞ 博士（理学）	環境の科学
兼任	講師	木原　隆典 （45） ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	先端技術
兼任	講師	安井　嘉佑 （43） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	スポーツⅠ スポーツⅡ
兼任	講師	越智　祐光 （42） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	スポーツⅠ スポーツⅡ
兼任	講師	山下　新樹 （44） ＜令和6年4月＞ 修士（人間文化学）	スポーツⅠ スポーツⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	森　暁洋 （35） ＜令和6年4月＞ 博士（法学）	法学入門
兼任	講師	奥西　達也 （59） ＜令和6年9月＞ 経済学修士	政治学
兼任	講師	塩田　正之 （50） ＜令和6年4月＞ 博士（農学）	生命の科学
兼担	講師	井村　有里 （41） ＜令和6年4月＞ 博士（生命科学）	生命の科学
兼任	講師	寄木　康彦 （63） ＜令和6年4月＞ 教育学修士	生命の科学
兼任	講師	谷﨑　雄一 （46） ＜令和6年4月＞ 教育学修士	環境の科学
兼担	准教授	仲野　純章 （47） ＜令和6年4月＞ 博士（工学）	環境の科学
兼任	講師	木原　隆典 （46） ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	先端技術
兼任	講師	松木　優也 （38） ＜令和6年4月＞ 修士(体育学)	スポーツⅠ スポーツⅡ
兼任	講師	山下　伸一 （67） ＜令和6年4月＞ 教育学士	スポーツⅠ スポーツⅡ
兼任	講師	山村　聡 （39） ＜令和6年4月＞ 学士(共生科学)	スポーツⅠ スポーツⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	森　暁洋 （36） ＜令和6年4月＞ 博士（法学）	法学入門
兼任	講師	奥西　達也 （60） ＜令和6年9月＞ 経済学修士	政治学
兼任	講師	塩田　正之 （51） ＜令和6年4月＞ 博士（農学）	生命の科学
兼担	講師	井村　有里 （42） ＜令和6年4月＞ 博士（生命科学）	生命の科学
兼任	講師	寄木　康彦 （64） ＜令和6年4月＞ 教育学修士	生命の科学
兼担	准教授	仲野　純章 （48） ＜令和6年4月＞ 博士（工学）	環境の科学
兼任	講師	越智　祐光 （44） ＜令和7年9月＞ 修士（教育学）	スポーツⅡ
兼任	講師	山下　新樹 （46） ＜令和7年4月＞ 修士（人間文化学）	スポーツⅠ スポーツⅡ
兼任	講師	松木　優也 （39） ＜令和6年4月＞ 修士(体育学)	スポーツⅠ スポーツⅡ
兼任	講師	山下　伸一 （68） ＜令和6年4月＞ 教育学士	スポーツⅠ スポーツⅡ
兼任	講師	山村　聡 （40） ＜令和6年4月＞ 学士(共生科学)	スポーツⅠ スポーツⅡ

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	ﾓﾘ ｱｷﾋﾛ 森　暁洋 （37） ＜令和6年4月＞ 博士（法学）	法学入門
その他	講師	ｵｸﾆｼ ﾀﾂﾔ 奥西　達也 （61） ＜令和6年9月＞ 経済学修士	政治学
その他	講師	ｼｵﾀ ﾏｻﾕｷ 塩田　正之 （52） ＜令和6年4月＞ 博士（農学）	生命の科学
その他	教授	ｶﾄｳ ﾏｻｺ 加藤　昌子 （69） ＜令和8年4月＞ 理学博士	生命の科学
その他	准教授	ﾅｶﾉ ｽﾐｱｷ 仲野　純章 （49） ＜令和6年4月＞ 博士（工学）	環境の科学
その他	講師	ﾏﾂｷ ﾕｳﾔ 松木　優也 （40） ＜令和6年4月＞ 修士(体育学)	スポーツⅡ
その他	講師	ﾔﾏｼﾀ ｼﾝｲﾁ 山下　伸一 （69） ＜令和6年4月＞ 教育学士	スポーツⅠ スポーツⅡ
その他	講師	ﾔﾏﾑﾗ ｻﾄｼ 山村　聡 （41） ＜令和6年4月＞ 学士(共生科学)	スポーツⅠ スポーツⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	今野　賛 （45） ＜令和6年9月＞ 修士（体育学）	体育講義
兼任	講師	姜　美香 （43） ＜令和6年4月＞	社会福祉概論
兼任	講師	鎌谷　勇宏 （41） ＜令和6年4月＞ 修士（人間福祉学）	社会福祉行政
兼任	講師	渡邊　慶一 （54） ＜令和7年4月＞ 修士（社会福祉学）	児童福祉論
兼任	講師	玉置　好徳 （56） ＜令和6年4月＞ 修士（社会福祉学）	老人福祉論
兼任	講師	佐野　美保 （62） ＜令和6年4月＞ 修士（都市政策）	手話コミュニケーション

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	今野　賛 （46） ＜令和6年9月＞ 修士（体育学）	体育講義
兼任	講師	氏家　幹夫 （47） ＜令和6年4月＞ 修士(人間福祉学)	社会福祉概論
兼任	講師	原　健一郎 （63） ＜令和6年4月＞ 修士（人間福祉学）	社会福祉概論
兼任	講師	鎌谷　勇宏 （42） ＜令和6年4月＞ 修士（人間福祉学）	社会福祉行政
兼任	講師	寺中　直人 （66） ＜令和6年4月＞	社会福祉行政
兼任	講師	渡邊　慶一 （55） ＜令和7年4月＞ 修士（社会福祉学）	児童福祉論
兼任	講師	玉置　好徳 （57） ＜令和6年4月＞ 修士（社会福祉学）	老人福祉論
兼任	講師	佐野　美保 （63） ＜令和6年4月＞ 修士（都市政策）	手話コミュニケーション

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	佐藤　光子 （63） ＜令和7年4月＞ 修士（教育学）	スポーツⅠ
兼任	講師	岡部　修一 （66） ＜令和7年9月＞ 体育学士	スポーツⅡ
兼担	准教授	今野　賛 （47） ＜令和6年9月＞ 修士（体育学）	体育講義
兼任	講師	渡邊　慶一 （56） ＜令和7年4月＞ 修士（社会福祉学）	児童福祉論
兼任	講師	合田　誠 （66） ＜令和7年4月＞ 修士（社会福祉学）	児童福祉論
兼任	講師	玉置　好徳 （58） ＜令和6年4月＞ 修士（社会福祉学）	老人福祉論
兼任	講師	佐野　美保 （64） ＜令和6年4月＞ 修士（都市政策）	手話コミュニケーション

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	ﾆｼｻﾞﾄ ﾖｼﾐﾂ 西里　喜光 （36） ＜令和8年4月＞ 修士（スポーツ健康科学）	スポーツⅠ
その他	准教授	ｺﾝﾉ ﾀｽｸ 今野　賛 （48） ＜令和6年9月＞ 修士（体育学）	体育講義
その他	講師	ﾏﾂﾔﾏ ﾂﾖｼ 松山　剛 （47） ＜令和7年4月＞ 修士（学術）	社会福祉概論
その他	講師	ｻｲﾄｳ ﾕﾐ 齊藤　由美 （50） ＜令和7年4月＞ 修士（教育学）	社会福祉概論
その他	講師	ﾜﾀﾅﾍﾞ ｹｲｲﾁ 渡邊　慶一 （57） ＜令和7年4月＞ 修士（社会福祉学）	児童福祉論
その他	講師	ｺﾞｳﾀﾞ ﾏｺﾄ 合田　誠 （67） ＜令和7年4月＞ 修士（社会福祉学）	児童福祉論
その他	講師	ﾔﾏｸﾞﾁ ｷｵﾄ 山口　季音 （42） ＜令和8年4月＞ 博士(文学)	児童福祉論
その他	講師	ﾀﾏｷ ﾖｼﾉﾘ 玉置　好徳 （59） ＜令和6年4月＞ 修士（社会福祉学）	老人福祉論
その他	講師	ｻﾉ ﾐﾎ 佐野　美保 （65） ＜令和6年4月＞ 修士（都市政策）	手話コミュニケーション

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	孫工　季也 （31） ＜令和6年4月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	樫葉　博子 （54） ＜令和6年4月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	Pellet Patrice （51） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）（フランス）	英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	古澤　かおり （54） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	竹ノ内　朋子 （57） ＜令和7年4月＞ 修士（外国語教育学）	上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ
兼任	講師	飯田　陽子 （52） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	上野　舞斗 （30） ＜令和6年4月＞ 博士（外国語教育学）	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	斉藤　雅子 （63） ＜令和6年4月＞ Master of science Education（日本）	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	Pellet Patrice （52） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）（フランス）	英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	古澤　かおり （55） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	竹ノ内　朋子 （58） ＜令和7年4月＞ 修士（外国語教育学）	上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ
兼任	講師	飯田　陽子 （53） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	斉藤　雅子 （64） ＜令和6年4月＞ Master of science Education（日本）	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	飯田　陽子 （54） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	ドイツ語とドイツ文化

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	ﾍﾟﾚ ﾊﾟﾄﾘｽ Pellet Patrice （54） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）（フランス）	英語Ⅰ 英語Ⅱ
その他	講師	ﾌﾙｻﾜ ｶｵﾘ 古澤　かおり （57） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	英語Ⅰ 英語Ⅱ
その他	講師	ﾀｶﾊｼ ﾏﾕﾐ 高橋　檀 （68） ＜令和8年4月＞ 文学修士	英語Ⅰ 英語Ⅱ
その他	講師	ｵｰｴﾝ ﾀﾞｰｶﾞﾝ Owen　Duggan （60） ＜令和8年4月＞ Master of Business Administration	英語Ⅰ 英語Ⅱ
その他	講師	ｲｲﾀﾞ ﾖｳｺ 飯田　陽子 （55） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	ドイツ語とドイツ文化

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	岡田　純子 （61） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ
兼任	講師	畑　忍 （50） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	白　雨田 （51） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	張　麗静 （54） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	金　美順 （49） ＜令和6年4月＞ 修士（人間福祉学）	コリア語Ⅰ コリア語Ⅱ
兼任	講師	関　淳奎 （52） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	コリア語Ⅰ コリア語Ⅱ
兼任	講師	木村　早苗 （61） ＜令和6年4月＞ 専門士	キャリアデザイニングⅠ キャリアデザイニングⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	岡田　純子 （62） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ
兼任	講師	畑　忍 （51） ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	白　雨田 （52） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	張　麗静 （55） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	劉　威 （63） ＜令和6年4月＞ 博士（人間科学）	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	金　美順 （50） ＜令和6年4月＞ 修士（人間福祉学）	コリア語Ⅰ コリア語Ⅱ
兼任	講師	関　淳奎 （53） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	コリア語Ⅰ コリア語Ⅱ
兼任	講師	木村　早苗 （62） ＜令和6年4月＞ 専門士	キャリアデザイニングⅠ キャリアデザイニングⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	岡田　純子 （63） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	フランス語とフランス文化
兼任	講師	金　美順 （51） ＜令和6年4月＞ 修士（人間福祉学）	コリア語Ⅰ コリア語Ⅱ
兼任	講師	ノース　キムバリー （39） ＜令和7年4月＞ Master of International Education（スペイン）	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	塩見　浩司 （65） ＜令和7年4月＞ 文学修士	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	三鬼　丈知 （52） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	中国語と中国文化
兼任	講師	全　娟妹 （42） ＜令和7年4月＞ 博士（日本語教育学）	コリア語とコリア文化
兼任	講師	山上　恵 （39） ＜令和7年4月＞ 修士(中国文学)	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	木村　早苗 （63） ＜令和6年4月＞ 専門士	キャリアデザイニングⅠ

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	ｵｶﾀﾞ ｼﾞｭﾝｺ 岡田　純子 （64） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	フランス語とフランス文化
その他	講師	ｷﾑ ﾐｽﾝ 金　美順 （52） ＜令和6年4月＞ 修士（人間福祉学）	コリア語Ⅰ コリア語Ⅱ
その他	講師	ｷﾑ ｷｿﾝ 金　貴仙 （56） ＜令和8年4月＞ 修士（外国語教育学）	コリア語Ⅰ コリア語Ⅱ
その他	講師	ｼｵﾐ ｺｳｼﾞ 塩見　浩司 （66） ＜令和7年4月＞ 文学修士	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
その他	講師	ﾐｷ ﾀｹﾄﾓ 三鬼　丈知 （53） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	中国語と中国文化
その他	講師	ｾﾞﾝ ﾖﾝｼﾞｭ 全　娟妹 （43） ＜令和7年4月＞ 博士（日本語教育学）	コリア語とコリア文化
その他	講師	ﾔﾏｼﾞｮｳ ﾒｸﾞﾐ 山上　恵 （40） ＜令和7年4月＞ 修士(中国文学)	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
その他	講師	ﾘ ﾐｮｳｴｲ 李　茗鋭 （33） ＜令和8年4月＞ 博士(文学)	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
その他	講師	ｷﾑﾗ ｻﾅｴ 木村　早苗 （64） ＜令和6年4月＞ 専門士	キャリアデザイニングⅠ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	小幡　祐可子 （59） ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）	キャリアデザイニングⅡ
兼任	講師	矢野　祥士 （44） ＜令和6年4月＞ 博士（理学）	数学演習Ⅰ
兼任	講師	和泉　幸子 （51） ＜令和6年9月＞ 修士（家政学）	数学演習Ⅱ キャリアアップ数学
兼任	講師	伊井　健 （27） ＜令和7年9月＞ 修士（教育学）	文章表現基礎
兼任	講師	佐竹　友加理 （53） ＜令和8年4月＞ 準学士	キャリアゼミ キャリアゼミ実践演習
兼任	講師	池田　潔 （53） ＜令和8年4月＞ 学士（経済学）	キャリアゼミ キャリアゼミ実践演習
兼任	講師	松井　一美 （59） ＜令和7年4月＞ 博士（学術）	地域における多文化共生Ⅰ 地域における多文化共生Ⅱ 日本語教育論Ⅰ 日本語教育論Ⅱ
兼任	講師	宮崎　康成 （59） ＜令和6年9月＞ 学士（教育学）	旅行産業基礎 国内旅行実務Ⅰ 国内旅行実務Ⅱ
兼任	講師	中村　理絵 （47） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ
兼任	講師	石橋　紀俊 （57） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	講読Ⅷ（文学と文化）
兼任	講師	宇都宮　啓吾 （56） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	日本語史

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	植前　健太郎 （49） ＜令和6年4月＞ 学士（文学）	キャリアデザイニングⅠ キャリアデザイニングⅡ
兼任	講師	矢野　祥士 （45） ＜令和6年4月＞ 博士（理学）	数学演習Ⅰ
兼任	講師	和泉　幸子 （52） ＜令和7年4月＞ 修士（家政学）	キャリアアップ数学
兼任	講師	伊井　健 （28） ＜令和7年9月＞ 修士（教育学）	文章表現基礎
兼任	講師	佐竹　友加理 （54） ＜令和8年4月＞ 準学士	キャリアゼミ キャリアゼミ実践演習
兼任	講師	池田　潔 （54） ＜令和8年4月＞ 学士（経済学）	キャリアゼミ キャリアゼミ実践演習
兼任	講師	松井　一美 （60） ＜令和7年4月＞ 博士（学術）	地域における多文化共生Ⅰ 地域における多文化共生Ⅱ 日本語教育論Ⅰ 日本語教育論Ⅱ
兼任	講師	吉田　常行 （66） ＜令和6年9月＞ 修士（学術）	旅行産業基礎 国内旅行実務Ⅰ 国内旅行実務Ⅱ
兼任	講師	中村　理絵 （48） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ
兼任	講師	石橋　紀俊 （58） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	講読Ⅷ（文学と文化）
兼任	講師	宇都宮　啓吾 （57） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	日本語史

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	植前　健太郎 （50） ＜令和6年4月＞ 学士（文学）	キャリアデザイニングⅠ キャリアデザイニングⅡ
兼任	講師	小幡　祐可子 （59） ＜令和7年4月＞ 修士（人間科学）	キャリアマネジメントⅠ キャリアマネジメントⅡ
兼任	講師	安西　麻紀 （49） ＜令和8年4月＞ 学士（経営情報学）	キャリアゼミ キャリアゼミ実践演習
兼任	講師	篠原　功治 （55） ＜令和8年4月＞ 学士（経済学）	キャリアゼミ キャリアゼミ実践演習
兼任	講師	矢野　祥士 （46） ＜令和6年4月＞ 博士（理学）	数理入門Ⅰ
兼任	講師	和泉　幸子 （53） ＜令和7年4月＞ 修士（家政学）	数的リテラシー
兼任	講師	伊井　健 （29） ＜令和7年9月＞ 修士（教育学）	日本語リテラシー（応用）
兼任	講師	松井　一美 （61） ＜令和7年4月＞ 博士（学術）	地域における多文化共生Ⅰ 地域における多文化共生Ⅱ
兼任	講師	吉田　常行 （67） ＜令和6年9月＞ 修士（学術）	旅行産業基礎 国内旅行実務Ⅰ 国内旅行実務Ⅱ
兼任	講師	中村　理絵 （49） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ 国語教材研究論Ⅱ（古典）
兼任	講師	石橋　紀俊 （59） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	講読Ⅷ（文学と文化）
兼任	講師	宇都宮　啓吾 （58） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	日本語史

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	ｳｴﾏｴ ｹﾝﾀﾛｳ 植前　健太郎 （51） ＜令和6年4月＞ 学士（文学）	キャリアデザイニングⅠ キャリアデザイニングⅡ
その他	講師	ｵﾊﾞﾀ ﾕｶｺ 小幡　祐可子 （60） ＜令和7年4月＞ 修士（人間科学）	キャリアマネジメントⅠ キャリアマネジメントⅡ
その他	講師	ｼﾉﾊﾗ ｺｳｼﾞ 篠原　功治 （56） ＜令和8年4月＞ 学士（経済学）	キャリアゼミ キャリアゼミ実践演習
その他	講師	ﾔﾉ ｼｮｳｼﾞ 矢野　祥士 （47） ＜令和6年4月＞ 博士（理学）	数理入門Ⅰ
その他	講師	ｲｽﾞﾐ ｻﾁｺ 和泉　幸子 （54） ＜令和7年4月＞ 修士（家政学）	数的リテラシー
その他	講師	ﾖｼﾀﾞ ﾂﾈﾕｷ 吉田　常行 （68） ＜令和6年9月＞ 修士（学術）	旅行産業基礎 国内旅行実務Ⅰ 国内旅行実務Ⅱ
その他	講師	ﾅｶﾑﾗ ﾘｴ 中村　理絵 （50） ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	日本学表現演習Ⅰ 日本学表現演習Ⅱ
その他	講師	ｲｼﾊﾞｼ ﾉﾘﾄｼ 石橋　紀俊 （60） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	講読Ⅷ（文学と文化）
その他	講師	ｳﾂﾉﾐﾔ ｹｲｺﾞ 宇都宮　啓吾 （59） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	日本語史

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	仲　沙織 （37） ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	古典Ⅰ（日本）
兼任	講師	新稲　法子 （60） ＜令和6年9月＞ 博士（文学）	古典Ⅱ（中国） 国語教材研究論Ⅲ（漢文）
兼任	講師	麻野　稚弓 （54） ＜令和6年4月＞ 教育学士	書道Ａ 書道Ｂ 書道Ｃ 書道Ｄ
兼任	講師	福光　由布 （42） ＜令和6年4月＞ 修士（学術）	書道Ａ 書道Ｂ 書道史Ⅰ 書道史Ⅱ 書論・鑑賞Ⅰ 書論・鑑賞Ⅱ
兼任	講師	東条　佳奈 （38） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	言語学概論
兼任	講師	一本　崇之 （39） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	仏教と日本文化 博物館展示論
兼任	講師	畑中　小百合 （49） ＜令和8年4月＞ 博士（文学）	日本の民俗
兼任	講師	金　明柱 （33） ＜令和7年9月＞ 博士（観光学）	観光社会学
兼任	講師	胡　士雲 （62） ＜令和8年9月＞ 文学博士（中国）	日中比較文化論
兼任	講師	瀧（田林）朝子 （47） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	博物館教育論
兼任	講師	片山　正彦 （49） ＜令和8年4月＞ 博士（文学）	博物館経営論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	内田　美由紀 （62） ＜令和6年4月＞ 文学修士	古典Ⅰ（日本）
兼任	講師	新稲　法子 （61） ＜令和6年9月＞ 博士（文学）	古典Ⅱ（中国） 国語教材研究論Ⅲ（漢文）
兼任	講師	麻野　稚弓 （55） ＜令和6年4月＞ 教育学士	書道Ａ 書道Ｂ 書道Ｃ 書道Ｄ
兼任	講師	桐生　眞輔 （46） ＜令和8年4月＞ 博士（美術）	書道史Ⅰ 書道史Ⅱ 書論・鑑賞Ⅰ 書論・鑑賞Ⅱ
兼任	講師	東条　佳奈 （39） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	言語学概論
兼任	講師	一本　崇之 （40） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	仏教と日本文化 博物館展示論
兼任	講師	畑中　小百合 （50） ＜令和8年4月＞ 博士（文学）	日本の民俗
兼任	講師	金　明柱 （34） ＜令和7年9月＞ 博士（観光学）	観光社会学
兼任	講師	胡　士雲 （63） ＜令和8年9月＞ 文学博士（中国）	日中比較文化論
兼任	講師	瀧（田林）朝子 （48） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	博物館教育論
兼任	講師	片山　正彦 （50） ＜令和8年4月＞ 博士（文学）	博物館経営論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	内田　美由紀 （63） ＜令和6年4月＞ 文学修士	古典Ⅰ（日本）
兼任	講師	古賀　芳枝 （61） ＜令和7年9月＞ 文学修士	古典Ⅱ（中国） 国語教材研究論Ⅲ（漢文）
兼任	講師	麻野　稚弓 （56） ＜令和6年4月＞ 教育学士	書道Ａ 書道Ｂ 書道Ｃ 書道Ｄ
兼任	講師	桐生　眞輔 （47） ＜令和8年4月＞ 博士（美術）	書道史Ⅰ 書道史Ⅱ 書論・鑑賞Ⅰ 書論・鑑賞Ⅱ
兼任	講師	東条　佳奈 （40） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	言語学概論
兼任	講師	一本　崇之 （41） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	仏教と日本文化 博物館展示論
兼任	講師	畑中　小百合 （51） ＜令和8年4月＞ 博士（文学）	日本の民俗
兼任	講師	瀧（田林）朝子 （49） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	博物館教育論
兼任	講師	片山　正彦 （51） ＜令和8年4月＞ 博士（文学）	博物館経営論

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	ｳﾁﾀﾞ ﾐﾕｷ 内田　美由紀 （64） ＜令和6年4月＞ 文学修士	古典Ⅰ（日本） 日本語文法Ⅱ（古典） 日本文学論Ⅱ（古典） 日本文学史Ⅱ（古典）
その他	講師	ｺｶﾞ ﾖｼｴ 古賀　芳枝 （62） ＜令和7年9月＞ 文学修士	古典Ⅱ（中国） 国語教材研究論Ⅲ（漢文）
その他	講師	ｱｻﾉ ﾁﾕﾐ 麻野　稚弓 （57） ＜令和6年4月＞ 教育学士	書道Ａ 書道Ｂ 書道Ｃ 書道Ｄ
その他	講師	ｷﾘｭｳ ｼﾝｽｹ 桐生　眞輔 （48） ＜令和8年4月＞ 博士（美術）	書道史Ⅰ 書道史Ⅱ 書論・鑑賞Ⅰ 書論・鑑賞Ⅱ
その他	講師	ﾄｳｼﾞｮｳ ｶﾅ 東条　佳奈 （41） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	言語学概論
その他	講師	ｲﾁﾓﾄ ﾀｶﾕｷ 一本　崇之 （42） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	仏教と日本文化 博物館展示論
その他	講師	ﾊﾀﾅｶ ｻﾕﾘ 畑中　小百合 （52） ＜令和8年4月＞ 博士（文学）	日本の民俗
その他	講師	ﾀｷ(ﾀﾊﾞﾔｼ) ｱｻｺ 瀧（田林）朝子 （50） ＜令和7年4月＞ 博士（文学）	博物館教育論
その他	講師	ｶﾀﾔﾏ ﾏｻﾋｺ 片山　正彦 （52） ＜令和8年4月＞ 博士（文学）	博物館経営論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	渡邉　慶一郎 （33） ＜令和8年9月＞ 修士（文学）	博物館資料保存論
兼任	講師	高田　祐一 （40） ＜令和8年4月＞ 修士（歴史学）	博物館情報・メディア論
兼任	講師	青嶋　絢 （43） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	現代アート論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	渡邉　慶一郎 （34） ＜令和8年9月＞ 修士（文学）	博物館資料保存論
兼任	講師	高田　祐一 （41） ＜令和8年4月＞ 修士（歴史学）	博物館情報・メディア論
兼任	講師	青嶋　絢 （44） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）	現代アート論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	渡邉　慶一郎 （35） ＜令和8年9月＞ 修士（文学）	博物館資料保存論
兼任	講師	高田　祐一 （42） ＜令和8年4月＞ 修士（歴史学）	博物館情報・メディア論
兼任	講師	中西　美穂 （56） ＜令和7年4月＞ 文学博士	現代アート論
兼担	講師	牧野　雅子 （57） ＜令和7年4月＞ 博士（人間・環境学）	ジェンダーの社会学
兼任	講師	平　英司 （49） ＜令和8年4月＞ 言語学修士	日本手話とろう文化
兼任	講師	馬場　博史 （49） ＜令和8年4月＞	日本手話とろう文化

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	ﾜﾀﾅﾍﾞ　ｹｲｲﾁﾛｳ 渡邉　慶一郎 （36） ＜令和8年9月＞ 修士（文学）	博物館資料保存論
その他	講師	ﾀｶﾀ　ﾕｳｲﾁ 高田　祐一 （43） ＜令和8年4月＞ 修士（歴史学）	博物館情報・メディア論
その他	講師	ﾅｶﾆｼ　ﾐﾎ 中西　美穂 （57） ＜令和7年4月＞ 文学博士	現代アート論 視覚メディア演習Ⅰ
その他	講師	ﾏｷﾉ　ﾏｻｺ 牧野　雅子 （58） ＜令和7年4月＞ 博士（人間・環境学）	ジェンダーの社会学
その他	講師	ﾀｲﾗ　ｴｲｼﾞ 平　英司 （50） ＜令和8年4月＞ 言語学修士	日本手話とろう文化
その他	講師	ﾊﾞﾊﾞ　ﾋﾛｼ 馬場　博史 （50） ＜令和8年4月＞	日本手話とろう文化
その他	講師	ﾏﾙﾀ　ｺｳｼﾞ 圓田　浩二 （56） ＜令和8年4月＞ 博士（社会学）	現代社会と人権Ⅱ
その他	講師	ﾖｼﾀﾞ　ﾏｻﾋﾛ 吉田　全宏 （45） ＜令和8年4月＞ 博士（文学）	現代社会と人権Ⅱ

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）（その２の２）（その２の３）に準じて作成してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等（令和４年10月１日施行）の適用以前については、
改正前様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」）以外の教員（助手を除く）（改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼担教員）を含む。）を黒字で記入してください。
その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
・ 年齢は、**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・ 記載は、設置認可時又は届出時における「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」に記載されている「教員区分」（改正後大学設置基準等の適用以前は「専任等区分」）の順に記入してください。
・ 改正後大学設置基準等（令和４年10月１日施行）の適用以降については、主要授業科目にあたる「担当授業科目名」に下線を引いてください。（大学院、高等専門学校は除く）
・ 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間（年月日）を上段「学位」の下へ記入してください。
・ 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目名を記入してください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【令和６年度】

・令和6年4月1日、辰巳俊輔専任講師就任。また、森嶋俊行専任講師の退職に伴い、「大学基礎演習Ⅰ」「大学基礎演習Ⅱ」「キャリア・プロジェクト研究」「地域・文化発信演習」「地域観光演習Ⅰ」「地域観光演習Ⅱ」「日本学基礎演習Ⅱ」「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ」「専門演習Ⅲ」「専門演習Ⅳ」「卒業研究」「観光学概論」「観光データ分析」「日本の世界遺産」の担当者を辰巳俊輔専任講師へ変更
・令和6年4月1日、齋藤鮎子専任講師就任
・教育的効果を考慮し、野中拓夫専任講師の担当授業科目「大学基礎演習Ⅰ」を齋藤鮎子専任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、麻生迪子専任准教授の担当授業科目「大学基礎演習Ⅱ」を齋藤鮎子専任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、五十川飛暁兼担准教授の担当授業科目「食文化の基礎」を齋藤鮎子専任講師へ変更
・教育内容充実のため、「日本文化論Ⅰ」の担当教員に齋藤鮎子専任講師を追加
・教育内容充実のため、「パフォーマンス実践演習」の担当教員に齋藤鮎子専任講師を追加
・教育的効果を考慮し、藤本能史兼任講師の担当授業科目「基礎文書作成」を船所兼担教授へ変更
　また、教育内容充実のため、担当教員に浜田幸子兼任講師、藤原將修兼任講師、藪葉子兼任講師、宮本紗代兼任講師を追加
・教育的効果を考慮し、柏木賀津子兼担教授の担当授業科目「海外語学研修Ⅰ」「海外語学研修Ⅱ」「海外語学研修Ⅲ」「海外語学研修Ⅳ」をロバートケリガン兼担講師へ変更
・教育的効果を考慮し、柏木賀津子兼担教授の担当授業科目「中国語学研修Ⅰ」「中国語学研修Ⅱ」「中国語学研修Ⅲ」「中国語学研修Ⅳ」を矢羽野隆男専任教授へ変更
・教育的効果を考慮し、船所武志兼担教授の担当授業科目「日本語Ⅰ」を麻生迪子専任准教授へ変更
・教育的効果を考慮し、船所武志兼担教授の担当授業科目「日本語Ⅱ」を山本晃彦兼任講師へ変更
・教員の負担軽減のため、麻生迪子専任准教授の担当授業科目「日本語教育学概論Ⅰ」「日本語教育学概論Ⅱ」を山本晃彦兼任講師へ変更
・教育内容充実のため、「数学演習Ⅰ」の担当教員に間辺広樹兼担教授を追加
・教育的効果を考慮し、和泉幸子兼任講師の担当授業科目「数学演習Ⅱ」を間辺広樹兼担教授へ変更
・教育的効果を考慮し、伊藤重男兼担教授の担当授業科目「地域活性化概論」を阪西洋一兼担准教授へ変更
・教育内容充実のため、「海外実地研修」の担当教員に天野了一兼担教授を追加
・教育的効果を考慮し、津崎克彦兼担准教授の担当授業科目「地域活性化概論」を丸岡稔典兼担准教授へ変更
・教育的効果を考慮し、大西敏浩兼担講師の担当授業科目「レクリエーション論」を奥野孝昭兼任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、ピアースダニエルロイ兼担講師の担当授業科目の「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」をロバートケリガン兼担講師へ変更
・教育内容充実のため、「情報処理演習Ⅰ」に本多佑希兼担講師を追加
・教育的効果を考慮し、斎藤敏之兼任講師の担当授業科目「先端技術」を新井隆景兼任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、宇佐美和希兼任講師の担当授業科目「日本国憲法」を伊井直比呂兼任講師へ変更
・教育内容充実のため、「生命の科学」の担当教員に井村有里兼担講師、寄木康彦兼任講師を追加
・教育的効果を考慮し、鈴木智也兼任講師の担当授業科目「環境の科学」を仲野純章兼担准教授へ変更。また、教育内容充実を考慮し、谷﨑雄一兼任講師を追加
・教育的効果を考慮し、安井嘉佑兼任講師、越智祐光兼任講師、山下新樹兼任講師の担当授業科目「スポーツⅠ」「スポーツⅡ」」を松木優也兼任講師、
　山下伸一兼任講師、山村聡兼任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、姜美香兼任講師の担当授業科目「社会福祉概論」を氏家幹夫兼任講師へ変更。また、教育内容充実のため原健一郎兼任講師を追加
・教育内容充実のため、「社会福祉行政」の担当教員に寺中直人兼任講師を追加
・教育的効果を考慮し、孫工季也兼任講師、樫葉博子兼任講師の「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」を上野舞斗兼担講師、斉藤雅子兼任講師へ変更
・教育内容充実のため、「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」の担当教員に劉威兼任講師を追加
・教育内容充実のため、「キャリアデザイニングⅠ」の担当教員に植前健太郎兼任講師を追加
・教育的効果を考慮し、小幡祐可子兼任講師の担当授業科目「キャリアデザイニングⅡ」を植前健太郎兼任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、宮崎康成兼任講師の担当授業科目「旅行産業基礎」「国内旅行実務Ⅰ」「国内旅行実務Ⅱ」を吉田常行兼任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、仲沙織兼任講師の担当授業科目「古典Ⅰ（日本）」を内田美由紀兼任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、福光由布兼任講師の担当授業科目「書道史Ⅰ」「書道史Ⅱ」「書論・鑑賞Ⅰ」「書論・鑑賞Ⅱ」を桐生眞輔兼任講師へ変更
・昇格のため、奥羽充規氏の職名を准教授から教授へ変更
・昇格のため、隅田孝氏の職名を准教授から教授へ変更
・昇格のため、本多佑希氏の職名を助教から講師へ変更
・昇格のため、五十川飛暁氏の職名を講師から准教授へ変更
・昇格のため、長澤洋信氏の職名を講師から准教授へ変更
・所属変更のため、今野賛氏を兼任から兼担へ、講師から准教授へ変更

【令和７年度】

・令和7年4月1日、植朗子専任准教授就任。
・令和7年4月1日、松尾澄英専任講師就任。
・令和7年4月1日、松山雅子教授の退職に伴い、「国語教育論Ａ」の担当教員を野中拓夫専任講師に変更。また、「国語教育論Ｂ」「国語教育研究」「国語教材研究論Ⅰ（近現代）」「国語教育実践」を松尾澄英専任講師に変更。
・令和7年4月1日、南谷美保教授の退職に伴い、「日本語文化論Ⅰ」の担当教員から削除。「日本学基礎演習Ⅰ」の担当教員を植朗子准教授に変更
また、「日本学基礎演習Ⅱ」「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ」「専門演習Ⅲ」「専門演習Ⅳ」「卒業研究」を齋藤鮎子専任講師に変更
・教育的効果を考慮し、「日本学基礎演習Ⅰ」の担当教員を高橋美奈子専任准教授から松尾澄江専任講師に変更
・教育的効果を考慮し、「日本学表現演習Ⅰ」の担当教員を田島智子専任教授から松尾澄英専任講師に変更
・教育的効果を考慮し、「日本学表現演習Ⅱ」の担当者を野中拓夫専任講師から松尾澄英専任講師に変更
・教育的効果を考慮し、「大学基礎演習Ⅰ」の担当教員を坂田達紀専任教授、辰巳俊輔専任講師から植朗子専任准教授、今田健太郎専任講師に変更
・教育的効果を考慮し、「大学基礎演習Ⅱ」の担当教員を野中拓夫専任講師から植朗子専任准教授から変更
・教員の負担軽減を目的とし、「専門演習Ⅲ」「専門演習Ⅳ」「卒業研究」の担当教員から辰巳俊輔専任講師を削除
・教育的効果を考慮し、「日本語教育論Ⅰ」の担当教員を松井一美兼任講師から麻生迪子専任准教授に変更
・教育的効果を考慮し、今田健太郎専任講師の担当授業科目「サブカルチャー論」「日本のアニメーション」を植朗子専任准教授へ変更
・教育的効果を考慮し、野中拓夫専任講師の担当授業科目「国語教材研究論Ⅱ（古典）」を中村理絵兼任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、木村三千世兼担教授の担当授業科目「日本学インターンシップ演習」を辰巳俊輔専任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、田原範子兼担教授の担当授業科目「地域文化」を辰巳俊輔専任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、須原祥二兼担教授の担当授業科目「考古学」を辰巳俊輔専任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、谷口美佳兼担講師の担当授業科目「講読Ⅶ（和食文化）」を齋藤鮎子専任講師に変更
・教育的効果を考慮し、五十川飛暁兼担准教授の担当授業科目「郷土と食」を齋藤鮎子専任講師に変更
・教育的効果を考慮し、「郷土と食の実践」の担当教員を谷口美佳兼任講師、松本珠希兼担教授から齋藤鮎子専任講師に変更
・教員の負担軽減を目的とし、「データ収集分析」の担当教員から間辺広樹兼担教授を削除
・教員の負担軽減を目的とし、「数学演習Ⅱ」の担当教員から間辺広樹兼担教授を削除
・教育的効果を考慮し、間辺広樹兼担教授の担当授業科目「視覚メディア演習Ⅱ」の担当教員を石塚洋史兼任講師に変更
・教員の負担軽減を目的とし、「海外実地研修」の担当教員から宮脇敏哉兼担教授を削除
・教員の負担軽減を目的とし、「地域活性化概論」の担当教員から丸岡稔典兼担准教授を削除
・教員の負担軽減を目的とし、「地域における多文化共生Ⅰ」「地域における多文化共生Ⅱ」の担当教員から麻生迪子専任准教授を削除
・教育的効果を考慮し、「キャリアマネジメントⅠ」「キャリアマネジメントⅡ」の担当教員を川下維信兼担准教授から小幡祐可子兼任講師に変更
・教育的効果を考慮し、「国内実地研修Ⅰ」「国内実地研修Ⅱ」の担当教員を川下維信兼担准教授から隅田孝兼担教授に変更
・教育的効果を考慮し、「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」の担当者を畑忍兼任講師、白雨田兼任講師、張麗静兼任講師、劉威兼任講師から李美子兼担准教授、大西紀兼任講師、山上恵兼任講師に変更
・教育的効果を考慮し、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」の担当者をロバートケリガン兼担講師、上野舞斗兼担講師からノースキムバリー兼任講師、村端啓介兼担講師、中田貴眞兼担准教授に変更
・教員の負担軽減を目的とし、「コリア語Ⅰ」「コリア語Ⅱ」の担当教員から閔淳奎兼任講師を削除
・教育的効果を考慮し、田中誠兼担講師の担当授業科目「地域・文化発信演習」を植朗子専任准教授に変更
・教育的効果を考慮し、「異文化理解」の担当者を平田和義兼担講師から村端啓介兼担講師、米田晶兼担講師に変更。
・教育的効果を考慮し、上田知美兼任講師の担当授業科目「日本のビジネスマナーと文書」を東野國子兼担講師に変更
・教育内容充実のため、「日本語文法Ⅱ（古典）」の担当教員に藪葉子兼任講師を追加
・教育内容充実のため、「古典Ⅰ（日本）」の担当教員に藪葉子兼任講師を追加
・教育内容充実のため、「古典Ⅱ（中国）」の担当教員に宮本紗代兼任講師を追加
・教育内容充実のため、「日本文学史Ⅱ」の担当教員に藪葉子兼任講師を追加
・教育的効果を考慮し、田中秀男兼任講師の担当授業科目「心理学Ⅱ」を 外尾安由子兼任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、岡田純子兼任講師の担当授業科目「フランス語Ⅰ」「フランス語Ⅱ」を上田章子兼任講師へ変更
・教員の負担軽減を目的とし、「環境の科学」の担当者から谷﨑雄一兼任講師を削除
・教育内容充実のため、「スポーツⅠ」の担当教員に山下新樹兼任講師、佐藤光子兼任講師を追加
・教育内容充実のため、「スポーツⅡ」の担当教員に越智祐光兼任講師、山下新樹兼任講師、岡部修一兼任講師を追加
・教育的効果を考慮し、「社会福祉概論」の担当者を氏家幹夫兼任講師、原健一郎兼任講師から松山剛兼任講師、齊藤由美兼任講師に変更
・教育的効果を考慮し、飯田陽子兼任講師の担当授業科目「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」を塩見浩司兼任講師へ変更
・教員の負担軽減を目的とし、「キャリアデザイニングⅡ」の担当者から木村早苗兼任講師を削除
・教育的効果を考慮し、「キャリアゼミ」「キャリアゼミ実践演習」の担当者を佐竹友加理兼任講師、池田潔兼任講師から安西麻紀兼任講師、篠原功治兼任講師に変更
・教育的効果を考慮し、新稲法子兼任講師の担当授業科目「古典Ⅱ（中国）」を古賀芳枝兼任講師へ変更
・教育的効果を考慮し、新稲法子兼任講師の担当授業科目「国語教材研究論Ⅲ（漢文）」を古賀芳枝兼任講師に変更
・教育的効果を考慮し、金明柱兼任講師の担当授業科目「観光社会学」を岡崎拓兼任講師に変更
・教育的効果を考慮し、胡士雲兼任講師の担当授業科目「日中比較文化論」を崔鵬偉兼任講師に変更
・教育的効果を考慮し、青嶋絢兼任講師の担当授業科目「現代アート論」を中西美穂兼任講師に変更
・教育的効果を考慮し、齋藤鮎子専任講師の担当授業科目「パフォーマンス実践演習」を植朗子専任准教授に変更
・教育的効果を考慮し、「仏教実践演習」の担当教員を奥羽充規兼担教授から中田貴眞兼担准教授に変更
・教育内容充実のため、「聖徳太子概説」の担当教員に桃尾幸順兼任講師を追加
・教育内容充実のため、「現代社会と仏教」の担当教員に桃尾幸順兼任講師を追加
・教育内容充実のため、「日本国憲法」の担当教員に竹下諄兼任講師を追加
・教育内容充実のため、「児童福祉論」の担当教員に合田誠兼任講師を追加
・教育的効果を考慮し、「観光社会学」の担当教員を金明柱兼任講師から岡崎拓兼任講師に変更
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「コンピュータリテラシー」を新設、本多佑希兼担講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「日本語リテラシー（基礎）」を新設、中村吉秀兼任講師、浜田幸子兼任講師、藤原將修兼任講師、藪葉子兼任講師、宮本紗代兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「日本語リテラシー（応用）」を新設し、伊井健兼任講師、南咲貴子兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「数理入門Ⅰ」を新設、矢野祥士兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「数理入門Ⅱ」を新設、間辺広樹兼担教授が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「現代思想Ⅰ」を新設、竹中利彦兼任講が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「現代思想Ⅱ」を新設、竹中利彦兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「仏教文化入門」を新設、藤谷厚生兼担教授が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「現代社会と人権Ⅰ」を新設、土取俊輝兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「ジェンダーの社会学」を新設、牧野雅子兼担講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「プログラミング演習」を新設、本多佑希兼担講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「ＡＩ入門」を新設、本多佑希兼担講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「情報デザイン」を新設、本多佑希兼担講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「Webデザイン演習」を新設、本多佑希兼担講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「実用英語演習」を新設、中田貴眞兼担准教授が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「ドイツ語とドイツ文化」を新設、飯田陽子兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「フランス語とフランス文化」を新設、岡田純子兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「中国語と中国文化」を新設、三鬼丈知兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「コリア語とコリア文化」を新設、全娟妹兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「日本手話とろう文化」を新設、平英司兼任講師、馬場博史兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「数的リテラシー」を新設、和泉幸子兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「産業・企業研究」を新設、木村三千世兼担教授が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「地域活性化実践演習Ⅰ」を新設、木村三千世兼担教授、隅田孝兼担教授、西晃平兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「地域活性化実践演習Ⅱ」を新設、木村三千世兼担教授、隅田孝兼担教授、西晃平兼任講師が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「地域活性化実践演習Ⅲ」を新設、天野了一兼担教授が担当
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「地域歴史文化演習」を新設、矢羽野隆男専任教授、田中誠兼担講師が担当
・令和7年度の専門的なカリキュラムの変更により、「日本のマンガ」を新設、植朗子専任准教授が担当
・令和7年度の専門的なカリキュラムの変更により、「ファンタジー文化論」を新設、植朗子専任准教授が担当

【令和８年度】

・昇格のため、高橋美奈子氏の職名を准教授から教授へ変更
・宮脇敏哉兼担教授の逝去に伴い、「地域における多文化共生Ⅰ」「地域における多文化共生Ⅱ」の担当者から削除
・教育的効果を考慮し、「大学基礎演習Ⅰ」の担当者に坂田達紀教授（基（主専））・野中拓夫准教授（基（主専））を追加。また担当者の負担軽減を考慮し田島智子教授（基（主専））・麻生迪子准教授（基（主専））を削除
・教育的効果を考慮し、「大学基礎演習Ⅱ」の担当者を辰巳俊輔講師（基（主専））から松尾澄江講師（基（主専））へ担当を変更
・教育内容充実のため、「日本語リテラシー（基礎）」の担当者から浜田幸子講師（その他）を削除し、南咲貴子講師（その他）・森川蓉子講師（その他）を追加。
・教育的効果を考慮し、「情報処理演習Ⅰ」の担当者を間辺広樹教授（その他）から真弓英彦講師（その他）へ追加。
・教育的効果を考慮し、本多佑希講師（その他）の担当授業科目「情報処理演習Ⅱ」を真弓英彦講師（その他）へ変更
・兼任講師の契約終了に伴い、「日本語リテラシー（応用）」の担当者から伊井健講師（その他）を削除
・兼任講師の契約終了に伴い、「日本国憲法」の担当者から伊井直比呂講師（その他）を削除
・兼任講師の契約終了に伴い、「生命の科学」の担当者から寄木康彦講師（その他）を削除
・担当者の負担軽減を考慮し、井村有里講師（その他）の担当授業科目「生命の科学」を加藤昌子教授（その他）へ変更
・教育的効果を考慮し「スポーツⅠ」の担当者を松木優也講師（その他）・佐藤光子講師（その他）から西里喜光講師（その他）へ変更
・教育内容充実のため、「児童福祉論」の担当者に山口季音准教授（その他）を追加
・教育内容充実のため、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」の担当者から村端啓介講師（その他）・中田貴眞准教授（その他）・斉藤雅子講師（その他）・ノースキムバリー講師（その他）を削除し、ペレパトリス講師（その他）・古澤かおり講師（その他）・髙橋檀講師（その他）・オーエンダーガン講師（その他）を追加。
・教育的効果を考慮し、李美子准教授（その他）の担当授業科目「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」を李茗鋭講師（その他）へ変更
・担当者の負担軽減を考慮し麻生迪子准教授（その他）担当の「日本語Ⅰ」を山本晃彦講師（その他）へ変更
・教育的効果を考慮し、韓在熙講師（その他）の担当授業科目「コリア語Ⅰ」「コリア語Ⅱ」を金貴仙講師（その他）へ変更
・教員の退職に伴い、「地域活性化実践演習Ⅰ」「地域活性化実践演習Ⅱ」の担当教員から西晃平講師（その他）を削除
・教育的効果を考慮し、「国内実地研修Ⅰ」「国内実地研修Ⅱ」の担当教員を隅田孝教授（その他）から髙松直紀准教授（その他）へ変更
・教育的効果を考慮し、「地域における多文化共生Ⅰ」「地域における多文化共生Ⅱ」の担当者から松井一美講師（その他）を削除し、麻生迪子准教授（その他）・村端啓介講師（その他）を追加
・教育的効果を考慮し、「地域観光演習Ⅰ」の担当者から田中誠講師（その他）を削除し、奥羽充規教授（基（主専））・米田晶講師（その他）・村端啓介講師（その他）を追加
・担当者の負担軽減を考慮し、「地域・文化発信演習」の担当者から植朗子准教授（基（主専））を削除
・教育的効果を考慮し、「グローバルスタディーズⅠ」の担当者に児玉光也准教授（その他）を追加
・担当者の負担軽減を考慮し、「日本学表現演習Ⅱ」の担当者を田島智子教授（基（主専））から矢羽野隆男教授（基（主専））へ変更
・教育内容充実のため、「日本学基礎演習Ⅱ」の担当者に松井浩子講師（基（主専））・植朗子准教授（基（主専））を追加
・担当者の負担軽減を考慮し、「パフォーマンス実践演習」の担当者から松井浩子講師（基（主専））を削除
・教育内容充実のため、「視覚メディア演習Ⅰ」の担当者に中西美穂講師（その他）を追加
・教育的効果を考慮し、「視覚メディア演習Ⅲ」「視覚メディア演習Ⅳ」の担当者を間辺広樹教授（その他）から松本紗佳講師（その他）へ変更
・教育内容充実のため、「視覚メディア演習Ⅲ」「視覚メディア演習Ⅳ」の担当者に松井浩子講師（基（主専））を追加
・教育内容充実のため、「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ」の担当者に植朗子准教授（基（主専））を追加
・教育内容充実のため、「専門演習Ⅲ」「専門演習Ⅳ」「卒業研究」の担当者に辰巳俊輔講師（基（主専））を追加
・担当者の負担軽減を考慮し、「日本文学論Ⅱ（古典）」の担当者を田島智子教授（基（主専））から内田美由紀講師（その他）に変更
・教育内容充実のため、「日本文学論Ⅱ（古典）」の担当者に藪葉子講師（その他）を追加
・担当者の負担軽減を考慮し、「日本語文法Ⅱ（古典）」の担当者を田島智子教授（基（主専））から内田美由紀講師（その他）に変更
・担当者の負担軽減を考慮し、「日本文学史Ⅱ（古典）」の担当者を田島智子教授（基（主専））から内田美由紀講師（その他）に変更
・担当者の負担軽減を考慮し、「国語教材研究論Ⅱ（古典）」の担当者を中村理絵講師（その他）から野中拓夫准教授（基（主専））に変更
・担当者の負担軽減を考慮し、「異文化理解」の担当者から村端啓介講師（その他）を削除。
・令和7年度の全学的なカリキュラムの変更により、「現代社会と人権Ⅱ」を新設、吉田全宏講師（その他）・圓田浩二講師（その他）が担当
・担当者の負担軽減を考慮し、「郷土と食発信演習」の担当者を（髙柳）珠希教授（その他）・谷口美佳講師（その他）から齋藤鮎子講師（基（主専））に変更
・担当者の負担軽減を考慮し、「現代食文化論」の担当者を五十川飛暁准教授（その他）から齋藤鮎子講師（基（主専））に変更
・教育内容充実のため、「実用英語演習」の担当者を中田貴眞准教授（その他）からピアースダニエルロイ講師（その他）に変更
・担当者の負担軽減を考慮し、「地域観光演習Ⅱ」の担当者を田中誠講師（その他）から米田晶講師（その他）に変更
・担当者の負担軽減を考慮し、「スポーツⅡ」の担当者から越智祐光講師（その他）・山下新樹講師（その他）・岡部修一講師（その他）を削除。
・担当者の負担軽減を考慮し、「キャリアゼミ」「キャリアゼミ実践演習」の担当者から安西麻紀講師（その他）を削除。

(注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合**は、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。
原則としてＡＣ教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。
なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、ＡＣ教員審査を受審する必要はない扱いとしています。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、ＡＣ教員審査の受審を求めていた事由が発生する場合は、ＡＣ教員審査を受審する必要があります。）
・ ＡＣ教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）ー① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
6 名	3 名	5 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）ー② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画							現在（報告時）の状況						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（Ａ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基(主専)」及び「基(専)」の計）（Ａ”）	助手（Ａ’）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（Ｂ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基(主専)」及び「基(専)」の計）（Ｂ”）	助手（Ｂ’）
5	2	4	－	11	－	－	4	3	5	－	12	12	－
(5)	(2)	(4)	(－)	(11)	(－)	(－)							

現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（Ｃ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基(主専)」及び「基(専)」の計）（Ｃ”）	助手（Ｃ’）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（Ｄ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基(主専)」及び「基(専)」の計）（Ｄ”）	助手（Ｄ’）
4	3	5	－	12	12	－	4	3	5	－	12	12	－
[△1]	[1]	[1]	[－]	[1]	[12]	[－]	[△1]	[1]	[1]	[－]	[12]	[12]	[－]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（Ａ）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）ー③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（Ｂ））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（Ｃ））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65（平成14年6月30日以前採用の場合は70）歳	0 名	0 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて基幹教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて基幹教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）ー④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{12}{11} = 109.09\ \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C”)}}{\text{設置時の計画(A”)}} = \frac{12}{-} = -\ \%$$

(注)・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）ー⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{12} = 0\ \%$$

(注)・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）ー⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{-}{-} = -\ \%$$

(注)・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 基幹（専任）教員辞任等の理由

（３）ー①　基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1	講師	森嶋　俊行	R6.4	必修	大学基礎演習Ⅰ	①	R6.3.31付け一身上の都合のため辞任（６）
				必修	大学基礎演習Ⅱ	①	
				選択	キャリア・プロジェクト研究	①	
				選択	地域・文化発信演習	①	
				選択	地域観光演習Ⅰ	①	
				選択	地域観光演習Ⅱ	①	
				必修	日本学基礎演習Ⅱ	①	
				必修	専門演習Ⅰ	①	
				必修	専門演習Ⅱ	①	
				必修	専門演習Ⅲ	①	
				必修	専門演習Ⅳ	①	
				選択	卒業研究	①	
				選択	観光学概論	①	
				選択	観光データ分析	①	
				選択	日本の世界遺産	①	

合計（Ｄ）				後任補充状況の集計（Ｅ）							
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
1　人	必修	7	科目	必修	7	科目	必修	0	科目	必修	0 科目
	選択	8	科目	選択	8	科目	選択	0	科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
	計	15	科目	計	15	科目	計	0	科目	計	0 科目

(注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）ー②　基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	南谷　美保	R7.4	必修	日本学基礎演習Ⅰ	①	R7.3.31付け　一身上の都合により辞任（７）
				必修	日本学基礎演習Ⅱ	①	
				選択	日本文化論Ⅰ	①	
				選択	講読Ⅳ（日本文化）	②	
				必修	専門演習Ⅰ	①	
				必修	専門演習Ⅱ	①	
				必修	専門演習Ⅲ	①	
				必修	専門演習Ⅳ	①	
				選択	卒業研究	①	
				選択	日本文化史Ⅰ	②	
				選択	日本文化史Ⅱ	②	
				選択	博物館概論	②	
				選択	博物館資料論	②	
				選択	博物館実習Ａ	②	
				選択	博物館実習Ｂ	②	
				選択	博物館実習Ｃ	②	

合計（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｇ）							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
1　人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0 科目
	選択	10	科目	選択	2	科目	選択	8	科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
	計	16	科目	計	8	科目	計	8	科目	計	0 科目

(注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
（学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、
「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③　上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
2　人	必修	13	科目	必修	13 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
	選択	18	科目	選択	10 科目	選択	8 科目	選択	0 科目		
	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
	計	31	科目	計	23 科目	計	8 科目	計	0 科目		

（３）－④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{2}{11} = 18.18\%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　令和７年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

0　人

(注)・（３）－①、（３）－②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。
・令和８年度開設の学科等の場合、（D）＋（F）と同数を記載してください。

（３）－⑥　定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	松山　雅子	選択	国語教育論Ａ	①	R7.3.31付け70歳で定年退職（７）
			選択	国語教育論Ｂ	①	
			選択	国語教育研究	①	
			選択	国語教材研究論Ⅰ（近現代）	①	
			選択	国語教育実践	①	

合計				後任補充状況の集計							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
1　人	必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
	選択	5	科目	選択	5 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
	計	5	科目	計	5 科目	計	0 科目	計	0 科目		

(注)・ **定年により退職した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）　基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

基幹（専任）教員の交代に係っては日本学科の適切な科目運営の実施のために、適切な補充担当配置を行なった。
学生に対しては、シラバスや時間割表等で丁寧に周知を行なった。

(注)・ 上記（３）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

<table>
<tr><th>区　　分</th><th>附　帯　事　項　等</th><th>履　行　状　況</th><th>今後の
の実施計画</th></tr>
<tr><td>届出時

（令和５年度）</td><td>・経営学部経営学科の収容定員超過の是正に努めること。
【届出】
遵守事項</td><td>経営学部経営学科の収容定員超過を下表のとおり是正した。
<table><tr><th></th><th>入学定員(人)</th><th>収容定員(人)</th><th>学生数(人)
（令和6年5月1日現在）</th><th>収容定員充足率</th></tr><tr><td>経営学部
経営学科</td><td>160</td><td>645</td><td>703</td><td>1.08</td></tr></table>
履行済</td><td></td></tr>
<tr><td>認　可　時

（令和６年度）</td><td>・文学部国際コミュニケーション学科の収容定員未充足の是正に努めること。
【認可】
遵守事項</td><td>入学定員90人に対して、令和7年度の入学生は76人となり、入学定員には達しないものの、昨年度の43人と比較し、大幅に増加した。（７）
令和８年度の入学生は68人であり、令和６年度と比較すると増加しているが、収容定員は満たしていない。（８）
履行中</td><td>オープンキャンパス内の模擬授業等を高校生起点のものに随時見直しを行い、本学科に興味関心を持つ層を確実に出願に結びつけるよう努める。また、入試制度の改革（英語の外部資格の点数化、プレゼンでの入試評価等の充実）、奨学金制度の拡充を予定しており、従来の受験生層とは異なる層に対してもアプローチを行う予定である。これらの取組によって、既存層と新規層双方による実志願者の増加をさせ、入学定員を満たす入学生の確保に努める。（７）（８）</td></tr>
<tr><td>設置計画履行状況
調　査　結　果

（令和７年度）</td><td>・経営学部経営学科において，収容定員超過の改善に努めること。
【ＡＣ】
指摘事項
（改善）</td><td>令和８年度の収容定員充足率は1.25であり，収容定員超過の改善が必要である。（８）
履行中</td><td>令和９年度より既存の２専攻に加えライフビジネス専攻を設け、収容定員を160人から180人に増員することで収容定員超過の改善に努める。（８）</td></tr>
<tr><td>設置計画履行状況
調　査　結　果

（令和７年度）</td><td>・社会学部人間福祉学科において，収容定員未充足の改善に努めること。
【ＡＣ】
指摘事項
（改善）</td><td>入学定員70人に対して、令和8年度の入学生は50人となり収容定員の充足は厳しい状況である。（８）
履行中</td><td>令和9年度より入学定員を70人から50人に減員する。また、新たに「社会福祉専攻」と「健康スポーツ専攻」を設置することで、学生募集市場の拡大とターゲットの明確化を図り、定員の充足を目指す。（８）</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

【令和７年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和７年度報告書の記載内容を転記し文末に「（７）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（８）」と記載してください。

【令和７年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和７年度報告書の記載内容を転記し文末に「（７）（８）」と記載してください。

【令和８年度から新たに調査対象となった学科等又は令和７年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（８）」と記載してください。

・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。

その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜文学部　日本学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	特記事項なし

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

【全学】
本学では、四天王寺大学・四天王寺大学大学院・四天王寺大学短期大学部ファカルティ・ディベロップメント委員会規程に基づき委員会が設置されている。
また、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため「スタッフ・ディベロップメント委員会」を設置し、委員会を中心として大学職員の資質向上を図っている。
【日本学科】
本学文学部は、令和６年４月１日付けで開設され、３年目となる。日本学科では、令和６年度はFD委員２名、令和７年度・令和８年度はFD委員１名を選出し、全学組織であるFD委員会と連携するとともに、学科においても学部学科の設置趣旨に即し、学科において独自の活動を実施している。

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

【全学】
第１回FD委員会（令和８年４月23日開催）：令和７年度FD活動の報告および令和８年度FD活動計画について審議を行った。（各学科１名の委員が参加）
第１回FD委員会の議題内容：
１.令和８年度 FD活動に関するスケジュールについて
２.令和８年度 相互授業参観の実施について
３.令和７年度FD研修会 参加者アンケート集計結果について
４.令和７年度シラバスチェックの振り返り
５.「令和７年度FD・SD報告書」の作成について
【日本学科】
１.　令和７年度は、下記日程にてFD委員会が開催された。
第１回（４月24日）、第２回（６月６日～６月12日：メール審議）、第３回（８月８日～８月21日：メール審議）、第４回（10月10日～11月７日：メール審議）、第５回（１月22日）
そのほか、教育の質向上を図る目的で年２回（９月４日、２月５日）FD研修が実施された。
２.教育研究の質の確保・向上を目的として、文学部クロスオーバー・ラーニング科目群検討会を実施している。当検討会は、両学科における「地域観光文化」分野担当教員と「多文化共生」分野担当教員がそれぞれ学科の枠を超えて協同運営する「クロスオーバー・ラーニング科目群（学科共通科目群）」に実施にむけて設置されたものである。構成メンバーは、文学部長、日本学科長、国際コミュニケーション学科長及び授業担当者である辰巳・米田・松井（地域観光分野）、麻生・村端・宮脇（多文化共生分野）の計９名である。令和7年度に実施した検討会を示す。第４回（５月29日）、第５回（８月28日）、第６回（９月24日）、第７回（10月29日）、欠席者は、第４回１名、第６回２名、第７回２名である。
３.　スタッフ・ディベロップメント委員会は、１回（令和７年６月３日）開催され、出席者は９名であった。

ｃ　委員会の審議事項等

【全学】
本委員会が分掌する事項は、FDに関わる授業内容、方法および評価、授業の改善、その他FDの目的を達成するために必要な事項について企画立案し、活動を推進することである。
【日本学科】
１.　FD委員会では、FD・SD報告書、FD・SD研修会の在り方や、授業評価アンケート、相互授業参観、シラバスチェックの在り方などを検討する。
２.　クロスオーバー・ラーニング科目検討会については、各授業担当者が審議すべき事柄についての資料を作成し、発表している。また、各検討会の議事内容については、学部長が議事を取り、結果について直近の教授会において報告をしている。
３.　スタッフ・ディベロップメント委員会では、SDの企画立案に関する事項、SDの推進計画に関すること、SDの実施に関すること、その他SD推進に必要な事項について審議する。

② 実施状況

ａ 実施内容

【全学】
１.教員相互の授業参観（令和８年度夏学期）
事前に各教員が参観可能授業を提示し、授業参観を実施する。
２.全学FD研修会（令和８年９月、令和９年２月に実施予定）
外部講師による講演を予定。全専任教員の出席を求めていく。
３.シラバスチェック
学位の質保証の観点から、担当教員以外の第三者による組織的なシラバスチェックを行う。チェックは学科ごとに実施し、専門教育科目を対象としている。
４.FD・SD研修（事務局全体研修会）テーマ『生成AIで変わる大学業務と教育実践～教員・事務職員のためのFD・SD研修～』
【日本学科】
１. 令和７年度は冬学期に相互授業参観を実施した。学科教員が各自１科目から３科目の参観授業を提供した。そして、日本学科科目を含め全学で提供された科目の中から、１科目を選択し参観。２月５日に、参観した授業をめぐって授業方法についての研究会を行った。令和８年度夏楽器にも教員相互の授業参観を実施する。
また、日本学科では、令和７年度２名の新任教員の着任があった。全学におけるFD業務の実施を担当する高等教育推進センターにより計５回の研修が行われた。研修は、ランチミーティングという形で実施された。事前に、学内の入試課、教務課、学生支援センターといった様々な学内部署の取り組みや目指すべき方向についての動画を視聴し、ランチミーティングでは、動画についての質疑応答や意見交換を行った。
２. 文学部クロスオーバー・ラーニング科目（学科共通科目群）の実施に向けた検討会を行っている。クロスオーバー・ラーニング科目群は、文学部２つの学科の「地域観光文化」分野の教員による協同科目と「多文化共生」分野の教員による協同科目という２科目（学科共通科目）からなる。検討会では、昨年度の議論を引き継ぎ、授業計画の具体化について検討を行った。これにより、R８年度実施されるクロスオーバー・ラーニング科目群を運営する際の教員の役割分担や授業内で取り組む活動の提案などが明確になり、本科目の質の向上を図ることができた。
日本学科では、欠席が続く学生や成績不振である学生情報を共有する「見守り会議」を実施している。学生情報について学科教員全員が共有することで、学科全体が常に学生をサポートする意識を持ち、同時に、担任教員は何らかの問題を抱えた学生に対して適切かつ迅速な指導を試みている。

ｂ 実施方法

【全学】
１.教員相互の授業参観
各学科のFD委員を通し、所属学科の教員の参観可能授業を取りまとめ、全教員・事務職員に提示し、指定の期間に相互授業参観を実施する。
参観後は合評会の実施や参観した教職員から提出される「参観シート」を授業実施教員へフィードバックし、授業改善に役立てる。
２.全学FD研修会
専任教員全員および専任職員の参加を求めて開催する。
３.シラバスチェック
学位の質保証の観点から、担当教員以外の第三者による組織的なシラバスチェックを行う。チェックは学科ごとに実施している。
【日本学科】
１.全学FD委員会の計画に従い、FD委員を中心に学科会議で日程を協議し進める。
２.クロスオーバー・ラーニング科目群検討会議では、各教員の参加可能な時間を調整し、検討会を実施した。担当者間で行う打ち合わせについては、各教員同士で打ち合わせ可能な時間を設定し、協議を行った。
３.日本学科では、学科ポータルで学科学生全員の情報を記載したファイルを共有している。「見守り会議」はこのファイルを活用して実施している。具体的には、共有している学生情報ファイルに各教員が随時学生の動向や気になった点を記入し、学科会議で報告している。学科内で情報共有を行うとともに、指導についても協議し、必要に応じて学生支援センターと連携し、学生のサポートや指導を行っている。

ｃ 開催状況（教員の参加状況含む）

【全学】
１.教員相互の授業参観
令和８年度の実施は、令和８年５月下旬から７月上旬の予定である。
２.全学FD研修会
令和７年度の教員参加率は100%であった。（オンデマンドの動画視聴含む）
令和８年８月および令和９年２月の２回実施予定。外部講師依頼など詳細については、検討中である。
３.シラバスチェック
令和９年２月下旬にFD委員へチェックの依頼を行う予定。

ｄ 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

【全学】
上記実施日程および具体的な詳細については検討中である。改善などについては、計画を実施した結果に基づき行う予定である。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ 実施の有無及び実施時期

全学的な授業評価アンケートは、全授業科目（一部科目を除く）を対象学生に対して、夏学期（令和８年７月～８月）と冬学期（令和８年12月～令和９年2月）の2回実施する。

ｂ 教員や学生への公開状況、方法等

【全学】
学内ポータルシステムUNIPASSを利用し、学生に授業評価アンケートの回答を求める。また教員は担当科目の結果（集計結果、自由記述）をWeb上で確認し、改善コメントを入力する。結果については、学内ホームページにて公開する予定である。

(注)・「①ａ 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項
※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

四天王寺大学の教育理念は、聖徳太子の敬田院設立の精神（仏教精神）を基本とし、「すべての人が、他者および自身の善さを信じ、自ら進んで宗教的情操を涵養することで人格の陶冶を図りながら、広範にして深い知識と高い技術・技能を修得し、理想的な世界についての未来像を描き、その実現のための強い意志を鍛える修行を行う」ことであり、建学の精神に基づき、人文学に対する知識や理解を深め、言語およびメディアによる確かな表現力・コミュニケーション力を身につけ、専門分野における課題を発見し、知見を応用して問題を解決する能力を培うことを目的とする文学部において、日本学科は、日本の言語・文化についての知識と教養、言語およびメディアによるコミュニケーション力を備え、主体的に課題を発見し解決する意欲を有し、多様な価値観に基づく調和的で豊かな人間性を育むことを目的とした人材を育成することにある。文学部日本学科は、令和６年４月に開設し、現在１年生105名、２年生100名、３年生71名が在籍している。授業では、プレゼンテーション、グループ活動などのアクティブ・ラーニングを多く取り入れ、また、主体的・対話的な学びの深化を図り、言語的表現によるコミュニケーション能力を身に付けるために、読む・聞く・書くという実践的学びを行うとともに、視覚的表現によるコミュニケーション能力を身に付けるために動画編集などの演習を行っている。他にも 体験型活動を多く取り入れ、他者と協働し主体的に課題解決に取り組む経験を積む機会を十分に設けた教育方法により、文学部日本学科の「学び」を教授し、４年間の学修における動機づけを行っており、今後も設置計画を確実に履行するための努力を重ね、学生の確保と建学の精神に基づく優れた教育を進めていく。

②　自己点検・評価報告書

ａ　公表（予定）時期

・令和８年７月初旬　公表

ｂ　公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和８年７月初旬を予定）

③　認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

・令和11年に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注)・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「②　自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５） 情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書（令和８年度）

ａ　公表予定の有無　〔　有　・　無　〕

≪ａで「有」の場合≫

ｂ　公表（予定）時期　〔　調査結果公表後１ヶ月以内　・　公表後２～３ヶ月以内　・　公表後３ヶ月以降　〕

ｃ　公表方法　〔　ウェブサイトへの掲載　・　その他（　　）　〕

≪ａで公表「無」の場合≫

ｄ　公表しない理由　〔　　〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。